

社会福祉法人博友会 平成29年度 事業報告

目 次

- ・ 法人の概要
- ・ 社会福祉法人 博友会
- ・ 特別養護老人ホーム白雪 16
- ・ とらのこ保育園
- ・ 特別養護老人ホーム高砂
- ・ 特別養護老人ホーム・高齢者住宅なでしこ
- ・ 特別養護老人ホーム・ケアハウスすずらん
- ・ ケアハウスやまぼうし
- ・ 社会福祉法人博友会指定地域密着型通所介護事業
- ・ 菜の花こども園

法人の概要

法人名 社会福祉法人博友会

住 所 静岡県御殿場市川島田字南原270番地

第一種社会福祉事業	特別養護老人ホーム	白 雪	(定員120名)
	特別養護老人ホーム	高 砂	(定員 80名)
	特別養護老人ホーム	なでしこ	(定員 29名)
	特別養護老人ホーム	すずらん	(定員150名)
	ケアハウス	すずらん	(定員100名)
	ケアハウス	やまぼうし	(定員 60名)

第二種社会福祉事業	短期入所生活介護	白 雪	(定員20名)
	デイサービスセンター	白 雪	(定員30名)
	デイサービスセンター	高 砂	(定員15名)
	短期入所生活介護	百 寿	(定員44名)
	とらのこ保育園		(定員90名)
	地域子育て支援拠点事業	プチとらパーク	
	とらのこ保育園	一時預かり事業	
	短期入所生活介護	すずらん	(定員30名)
	デイサービスセンター	すずらん	(定員30名)
	障害者短期入所事業所	白 雪	
	障害者基準該当生活介護事業所	白 雪	
	障害者短期入所事業所	百 寿	
	障害者日中一時支援事業所	百 寿	
	社会福祉法人博友会指定通所介護事業所		(定員15名)
	菜の花こども園		(定員90名)
	地域子育て支援拠点事業	なのはなパーク	
	菜の花こども園	一時預かり事業	

公 益 事 業	白雪居宅介護支援センター	
	高砂居宅介護支援センター	
	フジ高砂クリニック	
	サービス付高齢者向け住宅なでしこ	
	すずらん鍼灸治療院	
	平野診療所	
	すずらん託児所	
	社会福祉法人博友会指定居宅介護支援事業所	

沿 革

- 平成１７年２月 法人設立認可
- 平成１８年１月 特別養護老人ホーム 白雪 設置認可
- ２月 特別養護老人ホーム 白雪 開設
(定員：入所１２０名 ショートステイ２０名 デイサービス１５名)
- 平成１９年４月 デイサービスセンター 白雪 定員３０名に増員
- ６月 白雪居宅介護支援センター 開設
- 平成２２年４月 とらのこ保育園 開設(定員９０名)
短期入所生活介護 百寿 開設(定員４４名)
- 平成２３年５月 特別養護老人ホーム高砂 開設(定員：入所８０名 デイサービス１５名)
高砂居宅介護支援センター 開設
フジ高砂クリニック 開設
- 平成２４年５月 地域密着型特別養護老人ホームなでしこ 開設(定員２９名)
サービス付高齢者向住宅なでしこ 開設(定員５３名)
- ９月 特別養護老人ホームすずらん 開設
(定員：入所１５０名 ショートステイ３０名 デイサービス３０名)
ケアハウスすずらん 開設(定員１００名)
- 平成２６年４月 障害者短期入所事業所 白雪 開設
- ６月 障害者短期入所事業所 百寿 開設
- ８月 すずらん鍼灸治療院 開設
- 平成２７年４月 ケアハウスやまぼうし 開設(定員６０名)
山中湖診療所 開設
- ５月 すずらん託児所 開設(定員１２名)
- ８月 山中湖診療所が平野診療所として移設
- 平成２８年４月 すずらん託児所 定員１５名に増員
社会福祉法人博友会指定通所介護事業所 開設(定員１５名)
社会福祉法人博友会指定居宅介護支援事業所 開設
菜の花こども園 開設(定員９０名)
- 平成３０年２月 平野診療所 医療法人社団青虎会へ移管

法人事業報告

平成 29 年 5 月 16 日 監事監査

- (会計) 財産状況について監査実施
- (業務) 業務執行状況について監査実施

平成 29 年 5 月 23 日 理事会

- 議事
- ・平成 28 年度事業報告及び附属明細書の承認について
 - ・平成 28 年度計算書類及び附属明細書に承認について
 - ・社会福祉充実残高について
 - ・定款変更について
 - ・経理規程の変更について
 - ・社会福祉法人に対する指導監査報告について
 - ・定時評議員会の開催日時及び議案について

平成 29 年 6 月 23 日 評議員会

- 議事
- ・平成 28 年度事業報告について
 - ・平成 28 年度計算書類の承認について
 - ・社会福祉充実残高の報告について
 - ・定款変更について
 - ・経理規程の変更について
 - ・役員等報酬規程について
 - ・役員（理事・監事）の選任について
 - ・社会福祉法人に対する指導監査報告について

理事会

- 議事
- ・役員（理事・監事）の委嘱について
 - ・理事長互選について
 - ・定款変更について
 - ・経理規程の変更について
 - ・役員等報酬規程について

平成 29 年 9 月 11 日 理事会・評議員会

- 議事
- ・「菜の花こども園」を設置運営する土地（底地）購入と定款変更について
 - ・第一次補正予算について
 - ・経理規程の変更について

平成 29 年 10 月 23 日 理事会・評議員会

- 議事
- ・ 平野診療所の青虎会移管に伴う山中湖村との業務委託契約の終了について
 - ・ 平野診療所の固定資産処分について
 - ・ 第三者委員の選任について

平成 30 年 2 月 27 日 理事会

- 議事
- ・ 定款の変更について
 - ・ 経理規程の変更について
 - ・ 平成 29 年度第二次補正予算について
 - ・ 平成 30 年度事業計画について
 - ・ 平成 30 年度当初予算について
 - ・ 社会福祉法人に対する指導監査報告について
 - ・ 施設の長の任免について
 - ・ 評議員会の開催日時及び議案について

平成 30 年 3 月 16 日 監事監査

(業務) 業務執行状況について監査実施

平成 30 年 3 月 16 日 評議員会

- 議事
- ・ 定款の変更について
 - ・ 経理規程の変更について
 - ・ 平成 29 年度第二次補正予算について
 - ・ 平成 30 年度事業計画について
 - ・ 平成 30 年度当初予算について
 - ・ 社会福祉法人に対する指導監査報告について
 - ・ 施設の長の任免について

特別養護老人ホーム白雪 事業報告

1. 利用者の状況

平成 30 年 3 月末現在

●特別養護老人ホーム(入所)白雪

介 護 度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
御殿場・小山	4	14	36	25	10	89	3.2	25
裾 野	0	3	3	3	1	10	3.2	3
そ の 他	0	3	6	8	4	21	3.6	5
合 計	10	23	35	35	17	120	3.3	33

●短期入所生活介護(ショートステイ)白雪

介 護 度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	1	0	11	17	8	8	5	50	2.7

●通所介護(デイサービス)白雪

介 護 度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	6	11	29	14	11	5	2	78	1.7

●居宅介護支援センター白雪

介 護 度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	1	0	54	37	16	18	9	134	2.2

●短期入所生活介護(ショートステイ)百寿

介 護 度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	1	1	15	17	16	18	6	74	3.0

2. 利用者・家族との連携

利用者に快適な生活をしていただくために、利用者本人はもとより、利用者家族に施設へのご理解をいただき、また、率直なご意見をいただくため、日頃より家族とのコミュニケーションを図るよう努めた。

●家族会活動状況

7 月 16 日	施設周辺の草取りボランティア	施設周辺の草取りを職員と協同して行った。 参加人数 ご家族 35 名 職員 39 名
----------	----------------	---

●面会の状況

月	月延べ 件数	1日平均 件数	月	月延べ 件数	1日平均 件数
4	779	25.9	10	684	22.0
5	809	26.0	11	682	22.7
6	773	25.7	12	751	24.2
7	816	26.3	1	782	25.2
8	656	21.1	2	714	25.5
9	740	24.6	3	730	23.5
			平均	743	24.4

●外出・外泊状況

月	件 数
外出	234
外泊	49

3. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域との交流を図る為、地域交流スペースの地域開放を積極的に行った。

8月に行った納涼祭では、地域住民にも参加を呼びかけ、地区役員、婦人会とともに利用者、家族が盆踊りなどを行い交流を深めた。

●地域交流スペース利用状況

月	内 容
4	21 日 すぎのこ演奏会
6	7.8 日 さつき展 30 日 ロッキーイワタ衣類販売
7	6 日 ふじかわ健ショー 14 日 すぎのこ演奏会 28 日アールグレイ演奏会
8	21 日 大正琴演奏会
9	9 日 敬老会 アールグレイ演奏会
10	26.27 日 文化展
11	8 日 ロッキーイワタ衣類販売 24 日 大正琴演奏会
12	6 日 ふじかわ健歌謡ショー 16 日 アールグレイ演奏会 23 日 樹の会日本舞踊

※ 毎月 詩吟教室、体操教室、カラオケ教室、映画鑑賞に使用

●セミパブリック利用状況

日系外国人の就労支援のために日本語教室の開催場所を提供
年回開催数 51 回 利用述べ人数 76 人

4. 情報公開の取り組み

事業報告書、決算書、事業計画書、予算書をホームページに公開するとともに、受付にて回覧に供している。

『きなこ通信』を発行し、地域の在宅介護支援センターに配布している。

「白雪新聞」を掲示し施設での様子をお伝えしている。

5. 苦情解決の取り組み

玄関前及びデイルーム前にご意見箱を設置。

平成 29 年度 ご意見箱件数 1 件（特養苑）

●事業所別

	特 養	ショートステイ	デイサービス	百 寿
口 頭	0	3	1	3
電 話	0	2	3	3
文書(連絡帳)	0	2	0	1

6. 主な年間行事

外出する機会を増やすことや、家族と一緒に楽しむ、又、地域参加型の行事計画に努めた。

月	行 事 内 容
4	上旬 お花見鑑賞会
6	7.8 日 さつき展・お茶会 16.17.18 日 バーベキュー
7	1～7 日 七夕 4 日 朝日小学校交流会 22 日 杉名沢区盆踊り交流
8	6 日 納涼祭
9	8 日 敬老会 30 日 御殿場市ふれあい広場
10	26.27.28.29 日 文化展
11	28 日 朝日小学校交流会
12	15.16 日 クリスマス会 26 日 もちつき大会
1	上旬初詣
2	1 日 開設記念行事

7. クラブ活動の状況

クラブ活動指導員(ボランティア)による様々なクラブ活動を定期的に行ってきた。ご自分にあった活動を見つけられ、活動日を楽しみにされている利用者も多い。

内 容	指導員数	年間回数	延べ参加人数
カ ラ オ ケ	3	98	1.133
体 操 教 室	2	22	340
映 画 鑑 賞	1	23	138
詩 吟 教 室	1	19	279
絵手紙教室	1	6	38
書 道	1	34	219

8. 会議開催の状況

●リーダー会議

開催時期：毎月第2月曜日

出席者：施設長、介護長、事務長、主任、ユニットリーダー、百寿、デイ、看護師、栄養課、
営繕の各リーダー、生活相談員、居宅管理者

開催日	主 な 議 題
4月10日	・今年度の勉強会について ・虎ノ門グループ合同リーダー主任教育について ・実習の受け入れについて ・各部所連絡事項
5月8日	・夜間時の急変対応について ・教養娯楽費の使用方法について ・環境整備について ・各部所連絡事項
6月12日	・勉強会について ・有給について ・実習生の受け入れについて ・各部所連絡事項
7月10日	・職員の身だしなみについて ・防犯対策について ・利用者離設について ・各部所連絡事項
9月11日	遅番の残務について ・個人情報の保護について ・オムツ使用方法について ・各部所連絡事項
10月9日	・事故対策及び会議、事故報告について(ディスカッション) ・各部所連絡事項
11月13日	・業務予定表の管理について ・職員駐車場のマナーについて ・各委員会活動の参加について ・各部所連絡事項
12月11日	・勤務について ・会議開催時間の変更について ・各部所連絡事項
1月9日	・休憩の取り方(業務マニュアル)について ・巡視の強化について ・冬季感染症について ・各部署連絡事項
2月12日	・預り金管理について ・職員個別ヒヤリングについて ・業務指示書について ・各部所連絡事項
3月12日	・預り金、教養娯楽費年度末締めについて ・春の外出計画について ・新年度の引継ぎについて ・各部署連絡事項

●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：各ユニット職員、主任、看護師、機能訓練指導員、生活相談員、栄養士

主な議題：利用者の状態について、他職種の意見も交え、統一したケアができるよう話し合いを行った。

9. 外部研修参加の状況

外部研修内容については全体会議、勉強会にて報告を行った。

月 日	内 容	職 種	人数
5月16日	安全運転管理講習会	営繕運転手	1
6月 3日	在宅医療研修	ケアマネ	1
6月27日	ケアプランと個別援助計画の連動	生活相談員	2

月 日	内 容	職 種	人数
6 月 23 日	家族とつくるケアチーム	介護員	2
7 月 23 日	看取りケアの看護医学	看護師	1
8 月 4 日	高齢者福祉研究大会	介護員	4
9 月 22 日	こころの健康講座	ケアマネ	1
10 月 4 日	ホスピス緩和ケア地域連携	ケアマネ	1
10 月 11・13 日	介護保険サービス提供事業者集団指導	管理者	1
		介護員	1
		生活相談員	4
		機能訓練指導員	1
		ケアマネ	1
		事務員	2
11 月 1 日	認定調査員現任研修	ケアマネ	2
11 月 11 日	摂食嚥下懇話会	栄養士	1
11 月 20 日	職員間のコミュニケーションで働きやすい職場づくり	介護員	1
11 月 21 日	防災研修会	調理師	1
		事務員	1
12 月 15 日	財務管理講座	事務員	1
12 月 18～20 日	ユニットケア研修会	介護員	1
1 月 15～19 日	ユニットケア研修会	介護員	1
1 月 30 日	給食協会事例研究発表会	調理師	1
2 月 5 日	静岡県老人福祉施設協議会研修会	施設長	1
2 月 15 日	社会福祉法人財務講座	事務員	1
2 月 27 日	「食べたい」を引き出す食事の工夫	介護員	1
3 月 1 日	事務研修会	事務員	2
3 月 8 日	看護職員研修	看護師	1
3 月 15 日	認知症ケア地域力向上研修会	相談員	2

10. 研修会の状況

5/8～7/14、施設主催で、介護職員初任者研修を実施した。参加者 7 名。

11. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
事故対策 抑制禁止	介護事故を防止し安全で且つ適切に質の高い介護を提供する体制を確立する。危険予知トレーニングの教育を強化する。言葉による抑制をなくし、利用者様との信頼関係を築く。	・緊急事故対策会議への参加及び議事録の掲示。 ・ひやりはっとシートの回収集計、考察。 ・保険者への事故報告（ヒヤリはっと件数は別表） ・勉強会開催『スピーチロックについて』 ・関連書籍の回覧	反省： ・事故対策会議の掲示と会議報告が滞ってしまった。事故対策が実施できているか再度徹底する。 ・ヒヤリハットの考察には時間がかかるので方法を今後検討したい。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
広 報	白雪での話題を、白雪新聞やグループの情報誌を通じて、利用者様やご家族様、職員及び地域に提供する	毎月白雪新聞を発行。内容は行事関連、季節の便り、利用者様の活動紹介、季節の歌など。 7月全国老施協フォトコンテストへの参加。11月文化展にてフォトコンテスト開催。	新聞の内容が多い時と少ない時で差があったので、記事のボリュームが均等になるように心がける。フォトコンテストは家族も来訪者も楽しめるので続けていきたい。
行 事	白雪、百寿をご利用されている皆様とその御家族様に、行事を通じて季節の移り変わりを感じていただき、生活に張りを持ち豊かに過ごしていただく。	4月上旬各ユニット春の外出 6/7.8 さつき展 6/16.17.18 バーベキュー 7/4 朝日小学校交流会 7/7 七夕 7/22 杉名沢区盆踊り参加 8/6 納涼祭 9/8 敬老会 9/30 御殿場市ふれあい広場 10/26.27.28.29 文化展 11/28 朝日小交流会 12/15.16 クリスマス会 12/26 餅つき 1月上旬初詣 2/1 開設 11 周年記念	反省： ・準備の段階から計画通りに進まなかった。準備時に人員の確保が出来なかったり当日の人員配置が出来なかったりした。 ・委員各自が責任をもって行動できるようにしたい。
感染対策	施設内の感染防止のための計画立案。職員教育、外部研修参加。感染予防のための環境整備とマニュアルの実施。感染が起りにくい環境作り、整備。	4月：食中毒ポスター作成 5月：マットレス乾燥 6月：「雨季感染症、ノロウイルスと皮膚感染症」について勉強会。感染予防セットの確認。手洗い指導。 7月：空気清浄器、加湿器管理チェック。関連書籍回覧。感染症意識アンケート実施 10月：ノロウイルスとインフルエンザの予防ポスター掲示。感染症研修会2名参加。マットレス乾燥。 11月：「冬期感染症について」勉強会。空気清浄器、加湿器貸出。 12月：感染症予防物品チェック。 1月：感染症発生時の円滑な対応の確認。	反省： ・マット乾燥では、回収方法等で計画通りに行かない事があったが、2回目は問題なく出来た。 ・名札式のウィルスブロッカーの配布を中止し、大型加湿器を購入。又ペットボトル型の個室対応の加湿器を購入し、その手軽さから職員も衛生的に管理できた。早期の加湿器導入が感染の拡大を防いだ要因かと思われる。 ・勉強会では吐しゃ物処理の実践活用を重点的に行った。委員にも熟知していない職員がいて、勉強会の必要性を感じた。
省エネ	無駄な消費を抑え、経費の削減と地球にやさしい環境整備に取り組む。	・節電に関する取り組み(点灯、消灯、エアコン)の見直し ・ユニット内調査 ・照明 LED 化についての検討 ・断熱材による外気熱遮断の実験 ・強化月間を設ける(2.3 月)	反省： 節電意識を常に呼びかけ意識してもらうことが出来なかったため、啓発活動を継続していきたい。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
安全衛生	職場における職員の安全と健康を保持し、快適な職場環境の形成を促進する。	毎月：作業環境管理チェック 給食従事者の検便 雇用時健康診断 腰痛、リフレッシュ体操 定期委員会の開催 7/24. 25 職員健康診断・ストレスチェック(診断事後指導) 9/20.27 利用者健康診断 10/12 勉強会「アロマストレッチで心と体をほぐす」43 名参加 2/8.9 特定業務従事者健康診断(深夜業) (特定診断事後指導) 1 月特定保健指導案内	反省： ・腰痛体操、リフレッシュ体操は月」1 回しか出来ないため、他の方法を考える。 ・勉強会は外部講師を招いて行だったが、アロマストレッチは大変好評だった。今後も工夫を凝らし興味の持てる勉強会を行っていきたい。
園芸・飼育	・美化活動 ・花を見て四季を感じて頂く。 ・飼育活動を行い、動物を見て触れ合いながら楽しんで頂く。	・園芸活動 白雪、百寿周辺の草取り、花植え、水撒き、花壇整備、追肥 ・飼育活動 日常飼育、飼育小屋の内、外周りの清掃。	反省： ・羊の毛刈りを二年ぶりに行ったが、毎年行えるようにしたい。 ・前年度に引き続き1階の花壇の整備ができなかった。
給食	・利用者様に合った給食提供のため献立の見直しや特別メニューの充実を図る。 ・衛生環境の指導。	毎月：冷蔵庫チェック 白雪レストラン(献立表)発行 誕生日献立、行事献立の考案 実施献立の反省 6/12 食中毒勉強会 7/10 盛り付け指導 11/13 嗜好調査	反省： 特別メニューの考案がマンネリ化しないようにする。 食形態や献立の修正を考える。
看取り (こもれびの会)	看取り体制の充実を図り施設全体で質の高いケアを目指し実践していく。利用者が充実した生活を送れるよう寄り添い手助けをする。	・看取り件数 3。あわせて偲びのカンファレンスを 6.9.11 月に開催。 ・95 歳以上のご長寿マップの作成。 ・書籍回覧	反省：看取り開始後数日で逝去される方が多かったが、住み慣れた場所で静かに最期を迎える機会を作ることが出来た。 勉強会を通じ職員の死生観を知ることができた。 課題：書籍の活用方法

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
防 災	・火災等人的災害の予防と地震等の自然災害時の救助および、被害の軽減を図る。 ・生活のいろいろな場面を想定して訓練を行う。 ・防災用具等の使用方法と効果を認識する。 ・BCPの内容理解や改善を目的とした教育、訓練を行う。	4/19 防災設備の使用説明。防災教育。9名参加。 5/17 非常滑り台を使用した避難誘導訓練。7名参加。 6/21 非常階段を使用した避難訓練。11名参加。 7/19 消火訓練。14名参加。 8/6 テント設営訓練 13名参加。 9/6 総合防災訓練 92名参加。 10/18 送迎中の地震対応訓練。10名参加。 11/8 呼集訓練 42名参加。 12/20 自然災害訓練 8名参加。 1/17 一階避難誘導、消火、情報伝達訓練。6名参加。 2/7 三階避難誘導、消火、情報伝達訓練。7名参加。 3/18 二階避難誘導、消火、情報伝達訓練。6名参加。	反省： ・搬送時の進行方向について細かく指導できた。 ・夜間帯や狭い場所でもできる搬送方法を周知していく。 ・訓練胃参加できない職員にも消火器を借用して消化体験してもらうことができた。 ・初動対応や報告・連絡・非難を反復して体で覚えてもらう。 ・新任職員、経験の浅い職員を対象とした訓練を実施したい。 ・より実践的な訓練を行い職員の防災の対する技術向上できる方法を考える。

●平成 29 年度 ヒヤリ・はっと集計報告

場所 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
白 樺	0	7	3	4	8	9	3	3	10	1	3	11	62
楠	0	2	2	8	8	10	4	6	6	3	3	8	60
椿	0	5	3	6	1	0	9	3	2	5	1	5	40
桜	3	14	5	5	13	17	5	2	3	2		2	71
白 百 合	0	4	0	6	1	2	0	3	3	2	2	5	28
牡 丹	0	0	2	1	1	2	2	9	3	9	10	2	41
山 吹	2	10	16	11	10	5	13	12	8	3	3	3	96
天 城	0	8	13	9	11	9	9	6	3	4	5	2	79
愛 鷹	0	4	5	2	3	6	4	8	6	5	4	1	48
金 時	1	1	3	7	4	1	1	3	0	0	0	1	22
足 柄	1	2	2	2	4	1	1	0	4	1	2	1	21
富 士	0	7	14	0	3	3	5	4	2	1	0		39
シ ョ ー ト	2	13	6	8	11	9	21	19	12	15	3	7	126
百 寿	2	14	11	6	23	21	34	16	9	15	7	19	177
デ イ	2	5	5	7	6	0	6	4	10	6	5	5	61
ユニット外	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0		1
合 計	13	96	90	82	107	96	117	98	81	72	48	72	972

内容 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
転 倒	6	45	40	24	29	31	52	34	25	21	13	17	337
転 落	3	21	20	11	31	19	13	22	23	14	11	19	207
対人トラブル	0	0	0	3	0	1	1	2	0	1	0	4	12
離 設	2	3	2	7	10	5	2	5	5	7	4	2	54
異 食	0	4	0	1	4	4	2	1	2	5	2		25
暴言・暴力	0	1	4	4	4	3	1	1	3	1	0		22
不潔行為	1	5	11	14	12	15	18	17	8	8	8		117
誤 嚥	0	0	2	0	2	1	0	1	1	0	1	1	9
誤 薬	0	3	2	3	1	5	5	1	2	1	2	1	25
外 傷	0	9	5	10	4	5	11	4	7	6	3	12	76
そ の 他	1	5	8	5	10	6	10	10	7	6	2	14	84
時間帯\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
7 時～13 時	5	33	38	23	33	36	38	30	29	24	13	23	325
13 時～19 時	1	27	26	21	35	20	38	19	23	22	12	23	267
19 時～ 0 時	4	15	11	14	15	18	17	25	14	14	8	10	165
0 時～ 7 時	3	21	13	21	21	22	22	24	15	12	15	14	203
不 明	0	0	2	3	3	0	2	0	0	0	0		10

●平成 29 年度 事故集計報告

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
事故報告件数	0	5	2	2	1	4	4	3	1	4	2	3	31

とらのこ保育園 事業報告

1. 利用状況

入所児童数：定員 90 名

月	乳児	1・2歳児	3歳児	4歳児以上	合計
4	4	30	20	30	84
5	4	30	20	31	85
6	6	29	20	31	86
7	6	30	20	32	88
8	6	30	20	32	88
9	6	30	20	32	88
10	6	31	20	32	89
11	6	31	20	32	89
12	5	31	20	32	88
1	5	31	20	32	88
2	5	31	20	31	87
3	5	30	20	31	86
合計	64	364	240	378	1,046

事業名	延べ利用人数
一時預かり保育	855 人
延長保育	1,819 人
休日保育	214 人
病後児保育	16 人

2. 主な年間行事

月	内 容
4	3 日 入園式 18 日 幼年消防任命式（年長児）
5	11 日 救助隊見学（年長児） 18 日 春の親子遠足 30 日 ちびっこ園との交流
6	3 日 保育参観・懇談会 22 日 花火教室 30 日 プール開き
7	7 日 七夕の集い・看護学生実習～12 日まで 16 日 とらのこまつり 25 日 不審者対応避難訓練 28 日 卒園児との集い
8	31 日 プール閉め
9	3 日 総合防災訓練 23 日 運動会
10	12 日 秋の遠足 11 日 内科検診 26 日 防火パレード
11	11・25 日 保護者会奉仕作業 14 日 七五三祝い
12	9 日 クリスマス発表会 15 日 通報訓練 19 日 もちつき大会
1	15・17 日 保育参観
2	2 日 節分の会 15 日 幼年消防修了式（年長児） 16 日 年長児交通安全教室
3	2 日 雛祭り・人形劇 1 日 お別れ遠足 9 日 お別れ会 24 日 卒園式

3. 会議開催の状況

●代表者会議

開催時期：毎月第1水曜日 出席者：園長、主任保育士、各クラス代表保育士

開催日	主 な 議 題
4月12日	・各クラス・一時の問題点 ・委員会連絡 ・研修予定 ・営繕について
5月10日	・各クラスの問題点 ・委員会連絡 ・親子遠足について ・とらのこまつりについて
7月12日	・各クラスの問題点 ・委員会連絡 ・とらのこまつりについて ・七夕祭りについて
8月9日	・各クラスの問題点 ・運動会について ・防災訓練について
10月11日	・各クラスの問題点 ・遠足について ・研修について
11月8日	・各クラスの問題点 ・保育の日の研修について ・保育参観について
1月13日	・各クラスの問題点 ・実習生について ・もちつきについて
1月10日	・各クラスの問題点 ・感染症について ・委員会連絡 ・豆まきについて
2月14日	・各クラスの問題点 ・ひなまつりについて ・卒園式反省・入園式について

●全体会議

開催時期：毎月第4水曜日 出席者：全職員

開催日	主 な 議 題
4月2日	・行事予定の内容、連絡 ・各委員会の事業計画 ・保育指導計画 ・その他
4月26日	・行事予定の内容、連絡 ・各委員会の事業計画 ・他園交流について
5月26日	・保育参観、プール開き、とらのこまつりについて ・保育参観、総会について
6月28日	・5月の行事反省 ・とらのこまつり ・卒園児との集い ・各委員会より
7月26日	・6月の行事反省 ・防災訓練 ・運動会について ・各委員会より
9月3日	・7～8月の行事反省 ・防災訓練の反省 ・敬老会、遠足、運動会について
9月27日	・9月の行事反省 ・秋の遠足 ・保育の会 ・入所予定について ・各委員会より
10月25日	・10月の行事反省 ・発表会 ・芋ほり ・七五三について ・各委員会より
11月22日	・11月の行事反省 ・餅つき ・クリスマス発表会について ・各委員会より
12月27日	・12月の行事反省 ・保育参観について ・各委員会より
1月25日	・1月の行事反省 ・保育参観 ・節分の会、人形劇、卒園式、お別れ会について
2月22日	・2月の行事反省 ・ひな祭り ・お別れ遠足 ・卒園式 ・入園式について
3月24日	・3月の行事反省 ・卒園式 ・入園式について ・次年度の行事等確認

4. 外部研修参加の状況

外部研修内容については全体会議等にて報告を行った。

月 日	内 容	職 種	人数
4月7日	御殿場市保育の会総会	園長・保育士	9
4月25日	静岡県保育士会東部睦会新旧理事会	園長	1
4月27日	静岡県保育士会東部やまなみ総会	保育士	2
5月17日	静岡県保育研究大会	園長・保育士	2
5月19日	静岡県保育所連合会東部支部総会	園長	1
5月23日	静岡県保育士会総会	保育士	2

月 日	内 容	職 種	人数
5 月 27 日	御殿場市保育士会睦会総会	保育士	2
6 月 8 日	静岡県保育士会やまなみ総会	保育士	2
7 月 11 日	御殿場市原里西幼稚園公開保育	保育士	1
7 月 28 日	御殿場市原里地区幼保小中一貫教育	保育士	2
10 月 13 日	御殿場市保育の会・保育の日	保育士	15
10 月 20 日	食物アレルギー基礎知識	栄養士	1
10 月 26 日	ノロウイルスについて	栄養士	1
11 月 9 日	静岡県警本部・交通講話	保育士	1
11 月 9 日	静岡県主任保育士研修会～10 日	主任保育士	1
11 月 14 日	発達障害について	保育士	1
11 月 16 日	御殿場市医師会 乳幼児の感染症予防講座	保育士	2
12 月 12 日	大塚製薬・冬の感染症について	栄養士	2
1 月 23 日	静岡県保育士会 リーダーセミナー	保育士	2
2 月 5 日	保育士キャリアアップ制度導入支援セミナー	園長・事務長	2
2 月 22 日	平成 29 年度新規採用予定職員研修会～23 日	保育士	1
2 月 23 日	原里中校区研修視察	園長	1

5. 委員会事業報告

保育園独自で委員会を編成している。毎月1回委員会を開催し、園運営の環境整備や衛生面の職員周知徹底を基本に、職員会議にて報告して委員会の充実を図る。

委員長が必要性を認める場合は園長が委員会に参画し、運営の充実を図った。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
教 育	常に新しい知識・技能を吸収し専門性の高い保育を目指す為、勉強会や研修を企画し実施する。 園内研修の充実を図り職員の活動意欲を高める。日程を分けて職員全員の参加を基本とする。 研修会等を通じて職員間の連携と情報共有を図る。	- 年間を通じた園内研修 - 第1回グループディスカッション「年間指導計画について」 - 第2回グループディスカッション「園内研修について」 - 博友会の研修会参加 - 原里地区一貫研研修の参加 - 県内外の外部研修参加 - 衛生委員会との共同で、看護師による感染症の知識を学ぶ。	- 職員全体で一つのテーマに取り組み考える事により、保育に対し共通理解を深め、知識や技能の向上に繋がった。 - 配慮の必要な子に対する専門的知識を得ることができた。 - 次年度は外部講師などを招いての講習も企画したい。
広報・写真	園内の壁面装飾と写真、HPの管理。 園児の生活風景を写真として記録し、保護者も子どもの成長を感じられるようにする。	- 写真の整理、注文 - カメラ関係備品の管理 - HPの更新 - 園内の壁面装飾 - 行事におけるスライド等製作	- カメラ等の使用方法についてルールを定め、利用しやすくした。 - 各委員が協力し、円滑に進められた。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
保健衛生	病気の対応、環境衛生の管理を定め、園児の健康保持・増進を図る。 アレルギー児の確認、周知を図る。又、変更は随時知らせる。 看護師による指導を受ける。 感染症予防対策として、加湿器を活用する。	・救急箱および各クラスの救急箱の管理(補充) ・消毒液の回収・補充 ・感染罹患シート回収・集計 ・掲示板にを設置して、定期的に感染症や衛生管理の手洗いの仕方等を掲示する。 ・感染予防講習会参加 ・園児への保健指導 ・アレルギー児の表を作成配布。 ・アスファ水を使い効果を上げる	・健康管理について保護者だけでなく園児へも促すことができた。そのため家庭にて健康についての会話も広がったようである。 ・アレルギー児の増加により、各クラスで誤飲の無い様全体の表を作成・配布し職員間で確認がとれた。 ・感染症が流行らず、健康に過ごせる。
環 境	人・物・場等の環境が相互に関連し合い、子どもの生活が豊かになるよう計画的に構成する。 保育環境の整備、向上とともに、施設内外の設備遊具等の管理をする。 修繕の個所を見つけ依頼する。	・用品、備品、教材等の管理、教材室の整理、整頓。 ・園庭遊具の安全確認。 ・定例委員会後に教材庫の見回りをする。 ・ヒヤリハットの管理 ・各クラスの不備を受け止め、園長に報告する。	・月に2回の物品発注が習慣化してきた。 ・環境チェックシートをうまく活用できた。 ・ヒヤリハットは、呼びかける事で意識が高まりつつある ・営繕の依頼に時間がかかる。
食 育	食育に関する年間計画を定め実施のサポートをする。 食物を育てる楽しさ、調理や食事の楽しさを味わう。 身近な食材に興味関心を持たせ、食物を大切に作る心を育てる。 年長児は、当番制で朝食食材準備を学ぶ。	・食育実践の計画を立て、準備に携わる。(苗付、草取り等) ・食育ひろば(掲示板)作成 ・食育だよりの発行。 ・給食で子どもの好きなおかずのレシピを印刷して、自由に持ち帰らせる。 ・食育のアンケートを配布、結果を報告する。	・食育便りでは、保護者へ関心を高められた。 ・食育ひろばをうまく利用したい。 ・園児に向けた様々な食育をもっと発信していきたい。 ・園庭に小さな畑を設けて植物への関心を身近なものにしていきたい。

特別養護老人ホーム高砂 事業報告

1. 利用者の状況

平成 30 年 3 月末現在

●特別養護老人ホーム(入所)高砂 平均在所期間 3年3ヶ月

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
沼津	5	8	16	22	11	62	3.4	29
御殿場	0	2	1	1	0	4	2.7	1
裾野	0	1	0	1	0	2	3.0	0
長泉	0	0	0	1	1	2	4.5	1
三島	0	0	2	2	0	4	3.5	1
その他	0	1	2	2	0	5	3.2	8
合計	5	12	21	29	12	79	3.3	39

●通所介護(デイサービス)高砂

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	0	4	9	2	1	3	0	19	1.7

2. 利用者・家族との連携

日頃から家族との会話を積極的に行い、忌憚のない意見を聞くことにより、家族との距離を縮め、より親しみある施設の構築に努めた。

面会の状況

月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数
4	209	6.9	10	227	7.3
5	225	7.2	11	204	6.8
6	223	7.4	12	203	6.5
7	245	7.9	1	185	5.9
8	203	6.5	2	78	2.7
9	218	7.2	3	179	5.7
				平均	200

3. 苦情解決の取り組み

玄関前にご意見箱を設置 ご意見投稿件数 2件

4. 主な年間行事

本年度は外出を伴う機会(行事)を増やすことにより、利用者の皆様に季節を感じ又、気分転換を図ってもらえるような事業計画に重点をおき、地域の行事への参加も実施した。

行 事 内 容			
4	3～7 日 お花見	10	25～31 日 紅葉ツアー・ドライブ
5	1 日創立記念、記念撮影	11	菊華展（御用邸・楽寿園）
6	9 日・15 日 運動会	12	17 日クリスマス会、21 日餅つき
7	1～4 日 七夕祭り	1	1～4 日 初詣、書初め
8	20 日 納涼祭	2	3 日 豆まき
9	17 日 敬老会	3	12 日～16 日 文化展

5. クラブ活動の状況

日頃外出の機会の少ない利用者の皆様に少しでも楽しい時間を過ごしていただけるよう、クラブボランティアによる催しを定期的に行い、文化活動や娯楽の提供を行った。

内 容	指導員数	年間回数	内 容	指導員数	年間回数
カラオケ		52	書 道	1	12
体 操	1	52	歌	3	12
手 芸	1	6	傾 聴	2	12
詩 吟	1	12	大 正 琴	3	1
絵 手 紙	2	6	脳 ト レ	1	24
映画鑑賞		6	壁画制作	2	8

6. 会議開催の状況

●リーダー会議

開催時期：毎月第 2 木曜日

出席者：施設長、事務長、院長、ユニットリーダー、デイ、看護師、クリニック

開催日	主 な 議 題	
4 月 13 日	・介護、診療報酬の実績報告	・リーダーの心得 ・基本介護について
5 月 11 日	・介護、診療報酬の実績報告	・業務改善改善について
6 月 8 日	・介護、診療報酬の実績報告	・リスクマネジメントについて
7 月 13 日	・介護、診療報酬の実績報告	・施設内の感染予防について
8 月 10 日	・介護、診療報酬の実績報告	・教育の心得
9 月 7 日	・介護、診療報酬の実績報告	・残業時間の削減について
10 月 12 日	・介護、診療報酬の実績報告	・コストの削減について ・個別ケアについて
11 月 9 日	・介護、診療報酬の実績報告 ・施設内の感染予防について	・教養娯楽費の活用について
12 月 14 日	・介護、診療報酬の実績報告	・年末の大掃除の実施について
1 月 11 日	・介護、診療報酬の実績報告	・施設内の感染予防について
2 月 8 日	・介護、診療報酬の実績報告 ・リーダー登用試験について	・基本介護について ・業務改善について
3 月 8 日	・介護、診療報酬の実績報告	・教養娯楽費の活用について

●カンファレンス・ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回(第1～第4水曜日)

出席者：各ユニット職員、看護師、機能訓練指導員、生活相談員、栄養士

主な議題：個々の利用者様の状態について多職種の意見も聞く中で、よりその人に合ったケアを目指して意見交換を行った。

7. 外部研修参加の状況

外部研修内容については全体会議、勉強会にて報告を行った。

月 日	内 容	職 種	人数
4 月 19 日	高齢者施設のリスクマネジメント	介護員	1
5 月 22 日	これからの地域包括ケアシステム	ケアマネ	1
6 月 12 日	接遇マナー研修会	介護員	2
7 月 10 日	地域課題を考える	ケアマネ	1
8 月 4 日	第9回静岡県高齢者福祉研究発表会	介護員	3
8 月 26 日	感染予防対策	看護師	1
11 月 2 日	感染症・食中毒予防対策講座	看護師	1
2 月 26 日	H29 年度身体拘束廃止フォーラム	介護員	4

8. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
業務改善	業務改善案を募り、検討する。 採用の場合には実施をサポートする。	各ユニット及び部署毎に 業務改善計画を作成し、 毎月進捗度をチェック	計画の実行速度にバラツキ があり、50%程度しか改善 できない部署があった。
広報・PC	施設の活動内容をご家族、地 域の方々に広く周知する。 職員のパソコン技術向上を図 る。	・毎月の高砂新聞の発行 ・パソコン勉強会開催	・新聞の定期的な発行がで きた。今後も内容を充実さ せ発信していく。・PC技術 向上の為勉強会開催。
抑制・ 事故対策	安全でその人らしい生活を支 援できるよう介護体制を確立す る。事故防止の為危険予知や危 険を回避する能力を身につけ る。身体拘束について理解を深 め見えない拘束を廃止。	・ヒヤリはっとの集計、事故 対策会議での対策検討、 事故防止の呼びかけ。 ・身体拘束に対して職員 への意識付け。	・ヒヤリはっとなについては十 分理解されているが、事故 防止の対策とスピーチロック についても積極的に今後も 取り組んでいく。
行 事	行事を通して、利用者様に季 節を感じて頂き生活への張り合 いや変化を楽しむ機会を設け る。 地域行事に参加し、地域の交 流を持つ。	4 月花見 5 月開設記念 7 月七夕祭り 8 月納涼祭 9 月敬老会 11 月菊華展 12 月クリスマス会	・計画に対する実行がスム ーズにできなかった。 ・今後は、計画内容を事前 に周知し、職員の協力体制 を充実させる。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
感染衛生	労働安全法に基づき職場における職員の安全と健康を保持し、快適な作業環境の形成を促進する。施設内感染予防対策の計画、職員研修等を実施する。	・感染予防の啓発活動や感染予防の実践活動を行った。 ・職員の健康診断実施 ・利用者の健康診断の実施	・感染症が拡大することがなかった。感染症に対する知識を職員へ周知徹底していく。 ・腰痛予防やメンタルヘルス対応も行っていく。
給食	栄養課業務の改善及び給食の内容充実を図る。	・給食だよりを毎月発行 ・行事メニューの策定 ・実施献立の反省 ・嗜好調査	・給食だよりの発行は定期的にできた。 ・実施献立の反省を食事提供に反映できるよう今後も行う。
防災	火災等の人的災害の予防、地震等の自然災害時の救助及び被害の軽減を図る。	毎月、さまざまな火災状況を想定し、消火活動や通報訓練、誘導訓練を行った。 BCBの作成。	・利用者様も参加してもらう訓練が少なかったため、今後は実際に近い形で訓練ができるようにしていく。 ・火災だけでなく様々な災害を想定して行っていく。
教育	職員の業務上必要な知識、技術の向上を図ると共に、施設内外の発表も積極的に行い、職員のスキルアップに繋がるよう、勉強会、研修会等を企画する。	4月 ユニットケアについて 5月 認知症について 6月 食中毒について 7月 事故防止のトランス 8月 介護保険について 9月 リスクマネジメント 10月 感染症について 11月 救命講習会 夜間緊急時対応手順 12月 今年の勉強会の振り返り 1月 ユニット発表について 2月 事故対策について 3月 ユニット発表会 記録について	・今年度は毎月の勉強課題をかなり変更した。 - 課題や内容の評価を行うなど、内容の充実を図った。
喀痰	胃ろう・吸引の必要な利用者様の状態把握をする。 職員への知識技術の評価・指導を行う。	・毎月、利用者様のカンファレンスを行った。 ・職員に対し評価・技術指導を行った。	・看護師がついて指導している。今後もカンファレンスを行い、利用者様の状態を把握した上で、実施していく。

特別養護老人ホーム・高齢者住宅なでしこ 事業報告

1. 利用者の状況

平成 30 年 3 月末現在

●特別養護老人ホーム

介 護 度	1	2	3	4	5	合 計	平均	入所待機状況(人)
富士河口湖町	0	0	6	12	11	29	4.2	74

●高 齢 者 住 宅

介 護 度	自立	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合 計
富士河口湖町	4	1		3	6	3	1		18
富 士 吉 田 市	2			3	3	3			11
大 月 市	1			2					3
都 留 市				1	4				5
西 桂 町				1	1				2
山 中 湖 村			1		1				2
上 野 原 市								1	1
鳴 沢 村				4			1		5
東 京 都	2				1				3
静 岡 県	1								1
千 葉 県					1		1		2
合 計	10	1	1	14	17	6	3	1	53

2. 利用者・家族との連携

面会の状況 ●特別養護老人ホーム

月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数
4	156	5.2	8	235	7.6	12	152	4.9
5	195	6.3	9	166	5.5	1	174	5.6
6	134	4.5	10	172	5.5	2	121	4.3
7	176	5.7	11	158	5.3	3	135	4.4
						合計	1,974	5.4

面会の状況 ●高 齢 者 住 宅

月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数
4	114	3.8	8	116	3.7	12	189	6.1
5	114	3.7	9	182	6.1	1	150	4.8
6	117	3.9	10	149	4.8	2	118	4.2
7	110	3.5	11	143	4.8	3	132	4.3
						合計	1,634	4.5

3. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域交流スペース利用状況

月	内 容
4	毎週金曜日/歌体操 26 日/勉強会 23 日/カラオケ教室 第 2・4 火曜日/詩吟教室 20 日/運営推進会議 (H29 年度活動計画)
5	毎週木曜日/健康科学大学生体操教室 毎週金曜日/歌体操 第 2・4 火曜日/詩吟教室 28 日/カラオケ教室 24 日/勉強会
6	毎週木曜日/健康科学大学生体操教室 毎週金曜日/歌体操 第 2・4 火曜日/詩吟教室 8 日/運営推進会議 (心肺蘇生法・火災時の対応講習会) 21 日/勉強会 25 日/カラオケ教室
7	毎週金曜日/歌体操 第 2・4 火吟教室 26 日/勉強会 23 日/カラオケ教室
8	毎週金曜日/歌体操 第 2・4 火曜日/詩吟教室 8 日/運営推進会議 (納涼祭) 1 27 日/カラオケ教室 23 日/勉強会 23 日地域交流事業 (リース作り)
9	毎週木曜日/健康科学大学生体操教室 毎週金曜日/歌体操 第 2・4 火曜日/詩吟教室 15 日/敬老会 21 日/おはぎ作り 24 日/カラオケ教室 27 日/勉強会
10	毎週木曜日/健康科学大学生体操教室 毎週金曜日/歌体操 12 日/運営推進会議 (前期事業報告) 22 日/カラオケ教室 25 日/勉強会
11	毎週木曜日/健康科学大学生体操教室 毎週金曜日/歌体操 4 日/文化祭 26 日/カラオケ教室 29 日/勉強会
12	毎週金曜日/歌体操 10 日/クラシックコンサート 6 日/運営推進会議 20 日/クリスマス会 27 日/勉強会 24 日/カラオケ大会 26 日/餅つき大会
1	毎週金曜日/歌体操 12 日/餅ばらづくり 28 日/カラオケ教室 24 日/勉強会
2	毎週金曜日/歌体操 第 2・4 火曜日/詩吟教室 8 日/運営推進会議 (年間活動報告・なでしこの看取りについて) 27 日勉強会 (事例研究発表) 20 日~/ひな人形飾り 25 日/カラオケ教室
3	毎週金曜日/歌体操 第 2 火曜日/詩吟教室 19 日/ぼたもち作り 28 日/勉強会 18 日/カラオケ教室

4. 情報公開の取り組み

玄関入り口に運営規程、重要事項説明書の掲示を行っている。

5. 苦情解決の取り組み

玄関前にご意見箱を設置 ご意見箱件数 平成 29 年度 なし

6. 主な年間行事

月	行 事 内 容
4	20 日/お花見（富士ビューホテル、河口湖北岸地区） 20 日/布貼り絵教室（小林那津子様、八須一陽様、渡邊様、民生委員、福祉委員）
5	1 日/5 周年記念行事（ピアノ演奏、歌、フラダンス、日舞、マジックー小佐野文様、高橋佐知代様、高橋末子様、渡邊洋子様、さくら会） 18 日/歌って踊って笑って だるま会（歌、踊り） 29 日/外食ツアー（寿司華） 31 日/芸術鑑賞ツアー（河口湖美術館）
6	7 日/フルーツコンサート（渡辺学様） 23 日/外食ツアー（バーミアン） 27, 29 日/ 河口湖ハーブフェスティバル見学
7	1 日/久保田ひとみトリオコンサート 7 日/七夕
8	5 日/河口湖湖上祭花火見物 11 日/納涼祭 20 日/富士山噴火避難訓練 23 日/ドライフラワーづくり教室（七軒町住民参加） 24 日/学習ツアー（山梨県立博物館）
9	5 日/防災訓練・避難訓練 14 日/民生委員施設研修受け入れ
10	2 日/外食ツアー（寿司華） 7 日/富士山麓児童合唱団公演会 12 日/学習ツアー（山梨県立博物館） 13 日/秋刀魚バーベキュー 17 日/北朝鮮ミサイル避難訓練
11	1～30 日/第 6 回文化祭展示 4 日/第 6 回なでしこ文化祭芸能発表（踊り・歌・なでしこ合唱団・なでしこ吟詠会） 24 日/学習ツアー（河口湖美術館）
12	2 日/音楽コンサート（ミスティー：山口洋子様、渡辺道義様、月見裕二様、山口エリ様、榊原和義様） 7 日/トーマスヴィンクラット・レナタリチノヴァスカ「ヴァイオリン&ピアノコンサート」 10 日/フルーツ・チェロ・ピアノアンサンブル演奏会 20 日/第 6 回クリスマス会（サンマミーコーラス・白須茂男様） 26 日/餅つき大会
1	7 日/七草粥 14 日/小正月行事餅ばら作り
2	3 日/なでしこ豆まき 20 日～3 月 4 日/ひな人形飾り
3	19 日/ぼたもち作り
その他	毎週火曜：ペン習字教室 毎週木曜：健康科学大学生健康体操 毎週金曜：歌体操 第 4 日曜：カラオケ大会 第 2・4 火曜日：詩吟教室 第 2 水曜日（9 月～11 月：切り絵教室 秋季から講師の都合により実施：編み物教室

7. 会議開催の状況

●全体会議

開催時期：毎月第1火曜日

出席者：全職員

議事内容：各ユニット、各委員会、各部署より報告、施設内連絡事項伝達

●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：各ユニット職員、生活相談員、看護師、栄養士、介護支援専門員

議事内容：ケースカンファレンス、業務見直し、ユニット行事計画

●各種委員会

開催時期：各委員会月1回

出席者：各委員会職員

議事内容：各委員会の年間計画、目標に沿って話し合い

●給食会議

開催時期：毎月第1火曜日

出席者：施設長、管理栄養士、ユニットリーダー

議事内容：食事に関するヒヤリ・はっとの分析、メニュー、食材についての意見交換

●リーダー会議

開催時期：毎月10日前後

出席者：施設長、生活相談員、ユニットリーダー、厨房リーダー

主な議題：各ユニットからの報告、職員の指導、入居者の処遇、勤務について、栄養課より

●運営推進会議

出席者：富士河口湖町介護保険係長、地域包括センター長、七軒町自治会、民生委員、福祉委員、ご家族、第三者委員、施設長、生活相談員

開催日	内容
4月20日	平成28年度事業報告・布張り絵教室体験
6月8日	AED講習会
8月8日	納涼祭見学
10月12日	前期事業報告
12月6日	地域交流活動報告
2月8日	特別養護老人ホームでの看護師の関わり ～施設での看取りについて～

8. 外部研修参加の状況

月 日	内 容	職 種	人数
7 月 10～14 日	H29 年度認知症対策研修 看護課程	看護師	1
7 月 4 日～11 月 22 日 期間中 4 日間	H29 年度認知症介護実践研修	介護員	1
7 月 5 日	H29 年度社会福祉施設給食担当職員研修	管理栄養士	1
7 月 6 日		調理師	1
7 月 7 日	高齢者権利擁護等推進育成研修会	サービスマネージャー	1
8 月 2 日	H29 年度キャリア形成技術指導研修	介護員	1
10 月 6 日	地域密着型サービス事業所集団指導	事務員	1
10 月 31 日	H29 年度福祉サービス苦情解決事業研修会	サービスマネージャー	1
		事務員	1
11 月 15 日	H29 年度介護職員等による医療的ケアに関する検討会	施設長	1

9. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
生活・行事	毎月の行事を通して利用者に季節を感じていただき、施設での生活を楽しんでいただく。また地域行事に参加し、地域と交流を持つ。	4 月 お花見 5 月 開設記念行事 6 月 ハーブフェスティバル 7 月 七夕飾り 8 月 納涼祭 9 月 敬老会・おはぎ作り 10 月 秋の味覚(秋刀魚) 11 月 文化祭 12 月 クリスマス会、もちつき大会 1 月 正月飾り、もちばら作り 2 月 豆まき 3 月 雛人形飾り、ぼたもち作り	・急遽行った行事があるので早めに計画していく。(秋の味覚秋刀魚) ・写真の印刷・管理がしっかりしていなかったのが今後どのように管理していくか検討していく。
処遇改善・学 習	毎月の勉強会の打ち合わせ、毎月の目標を決め業務に取り組んでもらうようにする。入居者、職員にとっても互いに良い仕事環境を創っていくよう業務改善を行っていく。	4 月 提出物の書き方について 5 月 口腔ケアについて 6 月 食中毒について 7 月 脱水について 8 月 防犯について 9 月 ノロウイルスについて 10 月 看取りについて 11 月 トランスについて 12 月 介護過程について 1 月 事例研究発表予演会 2 月 介護ロボットの説明会 3 月 危険予知訓練	・業務改善について解決出来ていないことが多かったので解決出来るように皆で話し合っていたい。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
事故対策	介護事故を防止し、適切な質の高い安心・安全なサービスを提供する体制を確立する。 入居者様の尊厳を守り、自立した生活が送れるように各専門職の知識、技術を高め質の高いケアを目指す。	ヒヤリ・はつと件数 4月 254件 5月 293件 6月 243件 7月 111件 8月 177件 9月 168件 10月 202件 11月 160件 12月 127件 1月 197件 2月 148件 3月 192件 総数 2272件 事故報告件数 11件 入院事故件数 0件	・検証の仕方が分からない職員がいたので指導を行った。 ・検証シートや事故報告書の提出が遅れてしまうことがあったので、期限内に提出するよう声掛けする。
防災・設備	① 防災規程改正 ② 防火管理組織・自衛消防隊の編成及び活動 ③ 施設及び防災設備の点検・改善 ④ 入居者及び職員に対する防災教育・訓練 ⑤ 災害時の非常食の備蓄・管理 ⑥ その他、防災関連事項の調査	4月 自主点検、連絡網更新 5月 伝達訓練 6月 AED講習 7月 自主点検 8月 伝達訓練 9月 総合防災訓練 10月 自主点検 11月 夜間呼集訓練、非常食入替 12月 除雪機使用方法、雪かきについての説明、伝達訓練 1月 雪かき、自主点検 2月 雪かき、防災備品チェック 3月 引き継ぎ及び書類整理	・消火栓を使った訓練を一度やった方が良かった。 ・BCPに関する知識を職員にひろめる。 ・アクションカードを作成しそれに沿った訓練を行う。 ・災害時に必要な物品を揃えていく。 ・総合防災訓練の規模をもう少し大きくしてやってみたい。
感染対策	職場における職員と利用者の安全を感染から守る為に内外の感染情報を収集し、感染の危険性、及び発生に対応します	感染予防の啓発活動、 感染予防の実践活動 ・職員、利用者の健康診断 ・職員、利用者のインフルエンザ予防接種実施 ・ラウンドの実施 ・トピックスの配布	感染症が発生する事はなかったが、感染症に対する知識を職員へこれからも周知徹底して行く。 ラウンドを通して感染に対する危険性をもっと持ってもらう。
嚥下・摂食	食事を楽しく口から美味しく安全に召し上がって頂く為に、姿勢・道具・食事形態・咀嚼までの一連の動作を検討する。	・ユニットで口腔内や食事形態で心配な人をリストアップ ・歯科医、歯科衛生士往診時の同行及び経過観察 ・ユニット、口腔ケアの状況確認	嚥下体操の実施ができていないので、定着できるような工夫が必要。口腔ケアの知識・技術の向上に口腔指導の機会を活かせるようにする。 各入居者様のケアのポイントをユニット職員が把握できるようにしたい。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
看取り	なでしこで最期を迎えたいという希望にこたえるために関係機関とのスムーズな連携を確認する	・なでしこ看取り介護指針・施設で看取る場合の事前確認書の見直し周知 ・インフォームド Consent までの流れの見直しと周知 ・看取り加算について、流れと担当の確認 ・家族への報告内容の情報の確認 ・急変時のマニュアル見直しと周知 ・終末期によく見られる身体症状の変化についての勉強会実施 ・居室の環境整備についての検討	・看取り期となった場合の対応が不十分のため、介護職員のスキルアップが必要。 ・24 時間の連携体制は出来ているが、医師・医療機関との連携方法についてのマニュアルの作成見直しが必要。 ・介護指針の活用が出来ておらず、内容を見直し・周知が必要。

特別養護老人ホーム・ケアハウスすずらん 事業報告

1. 利用者の状況

平成 30 年 3 月現在

●特別養護老人ホーム(入所)すずらん 平均在所期間 新型：3 年 5 ヶ月、従来型：3 年 2 ヶ月

介護度	1	2	3	4	5	合計	平均	入所待機状況(人)
御殿場市	0	11	35	24	15	85	3.4	12
小山町	2	2	14	5	6	29	3.4	8
裾野市	1	2	2	10	1	16	3.5	0
その他	0	0	3	12	5	20	3.8	9
合計	3	15	54	51	27	150	3.6	29

●短期入所生活介護(ショートステイ)すずらん

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	1	1	14	20	16	13	5	70	2.6

●通所介護(デイサービス)すずらん

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数	5	5	18	22	8	3	4	65	2.1

●ケアハウスすずらん(特定入所) 平均在所期間 3 年 2 ヶ月

介護度	支援1	支援2	1	2	3	4	5	合計	平均
御殿場市	5	1	25	10	2	1	0	44	1.4
小山町	1	1	3	2	1	1	0	9	2.0
裾野市	1	0	3	1	3	0	0	8	2.0
その他	1	1	13	3	1	0	0	19	1.2
合計	8	3	44	16	7	2	0	80	1.5

●ケアハウスすずらん(一般入所)

平均在所期間 3年7ヶ月

入所者数	
御殿場市	10
小 山 町	5
裾 野 市	1
そ の 他	4
合 計	20

2. 利用者・家族との連携

面会の機会などを通じて、利用者・入居者様本人はもとより、そのご家族様に施設へのご理解をいただき、また、素直なご意見をいただくため、日頃より家族とのコミュニケーションを図るよう努めた。

面会の状況 (月)	特別養護老人ホームすずらん		ケアハウスすずらん	
	月延べ件数	1日平均件数	月延べ件数	1日平均件数
4	376	12	186	6
5	388	13	196	6
6	365	12	208	7
7	345	11	202	6
8	402	13	221	7
9	387	13	177	6
10	375	12	189	6
11	322	10	198	7
12	452	15	252	8
1	351	11	181	6
2	257	9	252	9
3	447	14	204	6
平均	393	12	221	6

3. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域住民との交流を図るため、地域交流センターを使用して、交流会を開催したり、また納涼祭やコンサートでは、地区住民に対して広くご参加を呼びかた。加えて、多くの地域住民の方にすずらん温泉を利用していただいた。

●地域交流センター利用状況

催 し 事	月	内 容
	5	マレーシア施設見学 ・御殿場民謡会
	6	ロッキーマウンテン訪問販売 ・静岡県知事不在者投票
	7	虎ノ門グループ講習会中桐万里子講演 ・防犯訓練
	9	開設記念 ・御殿場地域福祉施設見学 ・虎ノ門グループスポーツ講演
	10	衆議院不在者投票 ・沼津民生委員施設見学

11	ロッキーイワタ訪問販売
12	武藤ピアノ教室発表会 ・ 高齢者交通安全教室 ・ 餅つき大会
1	理事長新年あいさつ

●すずらん温泉 露天・内風呂利用状況

月	男性延べ人数	女性延べ人数	合計	月	男性延べ人数	女性延べ人数	合計
4	121	98	219	10	96	90	186
5	81	77	158	11	106	82	188
6	78	86	164	12	96	74	170
7	98	81	179	1	91	80	171
8	112	96	208	2	84	81	165
9	125	92	217	3	122	99	221
				合計	1, 210	1, 036	2, 246

4. 情報公開の取り組み

玄関入り口付近の棚に、重要事項説明書、事業報告書、決算書、事業計画書、予算書のファイルを設置し、利用者・入居者様、ご家族様、来館者が常時閲覧できるようにしている。

5. 苦情解決の取り組み

苦情受付担当者、生活相談員、その他の関係職員と連携を取り、苦情受付・対応・記録・解決を迅速に行えるようにした。その結果、年間を通じて8件の苦情を受け付けたが、全て解決に至った。また玄関入り口付近にご意見箱を設置し、利用者様およびそのご家族様から、施設の運営に関わるご意見をいただけるよう努めたが、苦情に至るご意見は見られなかった。

6. 主な年間行事

本年度は、利用者様に積極的にアプローチし体力向上と外出レクの向上に努めた。また職員においても積極的に行事に参加をおこなった。

月	行 事 内 容
4	花見（富士霊園、時之栖他）・いちご狩り
6	ひつじの毛刈り
7	納涼祭
9	開設記念 ・ すずらん大運動会 ・ 敬老会
11	体力測定
12	クリスマス会・もちつき大会
1	新年獅子舞

7. クラブ活動の状況

クラブ活動指導員(ボランティア)と提携し、定期的な活動を行った。

内 容	指導員数	年間回数	延べ参加人数
カ ラ オ ケ	1	22	528
カラオケ体操	2	51	1,428
映 画 鑑 賞		47	1,034
書 道 教 室	1	43	1,104
大 正 琴	10	2	79
詩 吟 教 室	1	22	462
絵手紙教室	1	26	832
手 芸 教 室	1	30	180

8. 会議開催の状況

●リーダー会議

開催時期：毎月第2月曜日

出席者：施設長、事務長、介護長代理、各リーダー

開催日	主 な 議 題
4 月 10 日	・新年度リーダーに対し、ユニット職員紹介作成指示 ・環境整備としてユニット内掲示物の注意 ・省エネ(空調機の使い方)のお願い
5 月 8 日	・勤務表作成注意点(公非祝の取り方) ・新入職員の教育 ・不在者投票の確認 ・交通安全チェック アクセスチェッカーの体験
6 月 12 日	・納涼祭の日程について ・6月の非・公・祝日数について ・呼集訓練について
7 月 10 日	・虎ノ門グループ主催の主任・リーダー研修について ・夏季休暇の取り方、日数について ・虎ノ門グループ講演会の案内
8 月 14 日	・利用者、入居者の健康診断実施について ・上期賞与ヒアリングについて ・献血の案内
9 月 11 日	・職員健康診断について ・事務宿直の業務確認 ・不在者投票の確認
10 月 10 日	・避難訓練実施内容について ・リーダー研修会について
11 月 13 日	・忘年会の日程について ・空調設定温度について ・虎ノ門グループ合同管理監督者会議について

12月11日	・新年顔合わせについて ・労基署立入についての報告
1月9日	・労基署への報告事項と改善点について ・30年度リーダー公募について
2月13日	・新年度の予算案提出について ・下期賞与ヒアリング日程について
3月12日	・30年度への引継について ・預り金の年度末締めについて

●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：施設長、介護長代理、各ユニット職員、看護師、機能訓練指導員、生活相談員、施設ケアマネジャー、管理栄養士

主な議題：利用者の介護支援、生活の質の向上などを目的に、他職種の意見を参考にしながら、更なるケアの充実に向けて会議を開催した。

9. 外部研修参加の状況

外部研修の内容については、全体会議や勉強会にて報告を行い、資料については回覧を行った。

月 日	内 容	職 種	人数
6月7日	福祉職の資質向上	介護リーダー	3
6月10日	御殿場市保育研修会	保育職員	1
6月23日	家族との連携	相談員	1
6月27日	専門職のスキルアップ	相談員	2
6月30日	家族との連携	相談員	1
7月3日	相談員研修 防災対策について	相談員	1
8月4日	第9回静岡県高齢者福祉施設発表会	介護職員	2
10月2日	感染対策支援セミナー	介護職員	3
10月2日	静岡県個室ユニット型施設連絡会	介護職員	1
10月5日	認知症介護基礎研修	介護職員	1
10月11日	施設間交流研修	介護員	1
10月26日	衛生・栄養管理研修	管理課職員	3
1月27日	0.1.2歳児のためのあそび歌講習	保育職員	1
3月8日	看護職員研修	看護職員	1
3月17日	ターミナルケア研修	介護職員	1

10. 委員会事業報告

毎月1回又は2回、各委員会メンバーにより委員会を開催し、委員会の運営に従事した。加えて抑制・事故対策委員会には特養とケアハウスの両施設長が毎回参加し、委員長と共に委員会の運営指揮に当たった。また他の委員会においても、委員長が必要性を認める場合は、施設長が委員会に参画した。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
教 育	職員 1 人 1 人の 資質向上につながるよう毎月の勉強会、ユニット発表等を通じて積極的に働きかけていく。	・勉強会：毎月、各委員会や外部講師により業務に関わる内容で実施 ・12 月にユニット発表会を開催 ・外部研修：計 10 件	・勉強会の出席率向上のため、更なる委員の積極性が求められる。 ・勉強会の曜日や時間を 14 時と 16 時 30 分の 2 回開催を実施。 ・実務的な勉強会を増やし、スキルアップを目指していきたい。
行事計画	季節ごとの行事を計画し、入居者様、利用者様に楽しんで頂く	・各ユニットの行事をサポートし、ユニット内の楽しみとしてもらう。 ・毎月すずらん新聞を発行し、ご家族に情報提供を行う。	・納涼祭、敬老会、クリスマスなど施設での行事は例年通り実行できた。 ・甘酒を季節に応じて温め、冷たくして提供し楽しんで頂けた。 ・お花見、誕生日会、流しそうめんなどの各ユニットでのイベントを多く開催できるようにサポートしていく。
業務改善	すずらん全職員が業務改善に取り組みサービスの向上、能率の良い業務の実現により、すずらんの活性化を促進する。	業務改善提案の促進、評価、表彰を実施する。	・前期は、業務改善提案が少なく提案 BOXを設置し、気軽に困っていることを聞き出せることとした。 ・委員会からテーマを決めて各職員へ具体的な改善提案を募る事ができたが、今後はそれをどう実行するかが課題。
抑 制 ・ 事故対策	介護事故を防止し、安全でかつ適切に質の高い介護を提供する体制を確立する。また、安全な介護の提供により、利用者様との信頼関係を築き、紛争の防止に努める。KYT・スピーチロック教育。	・ヒヤリ・はっと、事故報告の集計とアセスメント ・勉強会年 2 回開催 ※スピーチロックについて ※KYT について ・緊急の事故対策会議開催（ヒヤリはっと件数は別表）	・ひやりはっとの用紙を変更し事例が多く提出された。 ・事故が起こった後に緊急の事故対策会議を開催し、原因追求、それに対する対策を立てているが、その対策が効果的に行われているのか、継続して実施されているのか、また事故の分析等を行っていく必要がある。
嚥 下 ・ 褥 瘡	質の高い摂食・嚥下リハビリ、ケアサービスの提供と褥瘡形成ゼロ	・情報シート活用マニュアルを作成しユニットへ配布 ・褥瘡予防マット、エアマットの管理	・嚥下、褥瘡経過観察リストを作成し高リスク者の対応を検討。 ・ユニットからの情報収集の方法を再検討。
安全衛生	労働安全法に基づき、職場における職員の安全と健康を保持し、快適な作業環境の形成を促進する。	・安全衛生管理点検表による定期的点検 ・利用者の水分摂取月間の設定 ・職員休憩場所周知 ・健康診断の実施 ・職員健康管理の取り組み ・光熱費削減活動	・職員の腰痛予防体操の用紙を毎月配布。 ・メンタルチェックを部署ごとに分析しリーダー、施設長に提示。 ・環境衛生に力を入れ、照度計、湿度計を購入し毎月測定。 ・健康診断相談も実施。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
感染対策	・施設内感染症予防の計画・立案 ・教育、研修必要な措置の実施	・勉強会（食中毒・インフルエンザ・ノロウイルス） ・ポスター作成（食中毒・インフルエンザ・ノロウイルス） ・ユニット内物品チェック、手洗い指導 ・職員感染症意識アンケート ・食中毒対策調査 ・感染対策用品の管理 ・外部セミナーの参加	反省 ・地域での流行情報を施設内に情報を提供する。 ・職員のインフルエンザの感染が多かった。 ・ユニット内物品チェックをし、マスク・消毒液などの設置場所、補充の確認を実施するが、ユニット毎ばらばらであり統一して決めた方が管理しやすい。 ⇒チェックリストやマニュアルを作成 課題 ・感染症予防について職員全体の意識がまだ低いので高めていくようにしていきたい。 ・リスクが高いので自分自身を守る為にも感染予防がとても大切だと再確認していけるような活動をしていきたい。
給食	①食事サービスの改善、内容の充実を図り、満足度の向上に繋げる。 ②経口からの栄養管理・口腔内環境の更なる改善・利用者様の身体状態（咀嚼機能・嚥下機能・堅強状態）にあわせた調理の工夫・口腔嚥下機能維持に関する活動を実施することで、利用者様がいつまでもおいしく楽しくお食事が出来るよう努める。	〈定例委員会にて〉 ・口腔ケア・摂食嚥下に関する勉強会実施 ・実施献立の反省・検討 ・ユニット調理メニュー考案・検討 ・誕生日献立メニュー考案・検討 〈その他の活動〉 ・「すずらん食堂だより」の作成・発行（月1回）⇒挨拶文およびフリーテーマは担当制	・ユニット調理メニューの提案、厨房職員との連携しもっと多くのユニットでの開催をしていきたい。 ・誕生日献立の検討では積極的な提案・発言が少なかった。 ・次年度以降、今以上に利用者にとって食べやすい食事（常食と刻み食の間）の積極的な議論をしていきたい。 ・選択メニュー実施状況調査の結果を次年度の選択メニューの機会を多くしていきたい。
防災	・災害等に依る人的災害の予防と自然災害時（地震等）の救助および被害の軽減を図る。 ・主に日常生活のいろいろな場面を想定して訓練を行う。 ・防災用具等の使用方法と効果を確認する。	・平成29年4月～平成30年3月までリーダー会議時に開催 ① フジ虎ノ門グループとしてのBCPを作成 ② 防災訓練を月1回開催 ③ 避難器具説明（避難用マット）	〈反省点〉・呼集時の伝達がうまく伝わらなかった・避難訓練時の緊張感がなくリアリティに欠けた・BCPをすずらん用に変更し細分化していく。・夜間訓練が実施できなかった。 〈問題点〉・防災訓練の内容の充実（消防本部予防課主催）を図る。・防災備品の充実を図る（施設・ユニット毎）・職員をはじめ利用者様の防災意識への向上を図る。 ・防災訓練へ出席を促がす為に日時・声かけを実施する。・防犯との関係性を模索

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
園芸 ・ 飼育	施設内での利用者様の生活の中に動物や植物とのふれあいや接する機会を設けていく	・季節の花、種をまき利用者、来訪者に楽しんで頂く ・サツマイモを植え、秋に利用者様と収穫	・今年のサツマイモの収穫があまりよくなかった。植える場所、肥料等検討。 ・ブルーベリーが多く収穫できたが、上手く告知する事が出来なかったので利用者に摘んで頂く機会が少なかった。 ・羊の毛刈りを実施。

すずらん 事故対策・抑制禁止委員会 活動報告別表

●平成 29 度 ヒヤリ・はっと集計報告

場所 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
特 養	65	86	65	72	96	60	41	66	91	52	63	77	834
ケアハウス	12	6	9	11	22	6	3	4	22	10	6	21	132
ショート	9	5	5	5	9	12	11	2	1	12	16	8	95
デイ	5	4	10	6	9	3	6	1	2	6	8	6	66
ユニット外	0	0	3	2	0	1	0	0	1	0	0	1	8
合 計	91	101	92	96	136	82	61	73	117	80	93	113	1,135

内容 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
転 倒	15	19	23	12	31	11	8	10	21	16	26	14	206
転 落	6	3	2	8	11	7	3	7	26	22	6	11	112
利用者間トラブル	9	6	0	5	12	3	10	6	3	9	5	18	86
離 設	6	3	2	2	5	3	2	1	7	3	2	6	42
異 食	9	2	1	4	3	0	1	8	6	7	3	8	52
暴言・暴力	36	45	29	33	46	26	22	19	36	13	20	29	334
不 潔 行 為	6	13	26	16	8	11	9	7	6	10	12	19	143
誤 嚥	0	0	0	0	1	2	2	1	1	0	0	0	7
誤 薬	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
外 傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熱 傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	4	10	9	15	19	19	4	14	11	0	19	8	152
時間帯\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
7 時～13 時	38	44	32	26	41	19	16	9	24	22	29	26	326
13 時～19 時	22	16	41	30	39	26	12	24	41	16	35	30	332
19 時～ 0 時	11	28	13	22	28	15	20	16	19	20	11	29	232
0 時～ 7 時	20	11	6	18	27	22	13	22	28	22	17	27	230
不 明	0	2	0	0	1	0	0	2	5	0	1	1	12

●平成 29 度 事故報告件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
報告件数	2	6	4	8	2	1	2	3	9	10	3	2	52

ケアハウスやまぼうし 事業報告

1. 利用者の状況

平成 30 年 3 月現在

介 護 度	自立	支援 1	支援 2	1	2	3	4	5	合計	平均	入居待機状況(人)
沼 津 市	3	9	8	9	5	1	0	0	35	0.8	5
御殿場市	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	1
裾 野 市	0	2	2	2	0	2	0	0	8	1.2	
長 泉 町	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0.7	
三 島 市	0	1	0	1	1	0	0	0	3	1.1	1
そ の 他	1	5	0	1	2	2	0	0	11	1.3	
合 計	4	17	11	14	9	5	0	0	60	1.2	7

2. 利用者・家族との連携

面会の状況

月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数	月	月延べ件数	1日平均件数
4	240	8	8	222	8	12	242	8
5	249	8	9	216	8	1	242	8
6	225	8	10	216	7	2	185	7
7	227	8	11	212	7	3	211	7
						平均	223.9	7.6

3. 主な年間行事

利用者の皆様に楽しんでいただけるように様々な行事を計画し実施した。また、職員が行事運営に慣れるよう努めた。

月	行 事 内 容
4	1 日 開設記念特別メニュー 青空給食 (3 日間) 18 日 車椅子ダンス 24 日 マンドリン演奏会
5	5 日 兜飾り
6	5 日、9 日、10 日 ワックスがけ
7	27 日 車椅子ダンス
8	26 日 納涼祭
9	3 日 南京玉すだれ&マジックショー 19 日 敬老会特別メニュー
10	25 日 車椅子ダンス
11	1 日、2 日、8 日、9 日 沼津中央高校生介護演習
12	9 日 車椅子ダンス クリスマスケーキバイキング(3 日間)
1	初詣
2	5 日 豆まき 20 日 音楽レク
3	3 日 ひな祭り特別メニュー ひな人形 イトーヨーカドー作品展 (2 日間)

4. クラブ活動の状況

クラブ活動指導員（ボランティア）と提携し定期的な活動を行い、利用者の皆様の気分転換を図った。

内 容	指導員数	年間回数	内 容	指導員数	年間回数
カラオケ		70	茶道教室	2	12
体操教室		54	車椅子ダンス	13	4
映画鑑賞		12	マンドリン	6	1
習 字		4	訪問販売	2	21
作品作り		20	移動図書館	2	10
買い物		12	外出レク		15
外食・宅配		2	音楽レク	2	1
傾聴	3	3	送迎のみ外出		12
ジーバーズ(演奏会)	8	2	南京玉すだれ&マジック	6	1
折り紙教室	1	1			

5. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域交流スペース利用状況

月	内 容
4	18 日 車椅子ダンス 24 日 マンドリン演奏会
5	カラオケ 体操教室等
6	茶道教室 映画鑑賞等
7	27 日 車椅子ダンス
8	26 日 納涼祭
9	3 日 南京玉すだれ&マジックショー
10	25 日 車椅子ダンス 脳トレ めり絵等
11	9 日 ジーバーズ（演奏会） 沼津中央高校生介護演習
12	12 日 入居者健康診断 クリスマスバイキング 9 日 車椅子ダンス
2	作品作り等
3	5 日 豆まき 20 日 音楽レク

6. 情報公開の取り組み

事務所受付カウンターに重要事項説明書の掲示を行い、利用者様、ご家族様が自由に閲覧出来るようにしている。

7. 苦情解決の取り組み

玄関前にご意見箱を設置 平成 29 年度ご意見箱投函件数 5 件

8. 会議開催の状況

●全体会議

開催時期：毎月最終月曜日

出席者：全職員

議事内容：施設長より報告、各ユニット・各委員会・各部署より報告、その他施設内連絡事項伝達

●ユニット会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：各ユニット職員、生活相談員、介護支援専門員

議事内容：業務見直し、ユニット行事計画

●リーダー会議

開催時期：毎月第2月曜日

出席者：施設長、生活相談員、介護支援専門員、看護師、機能訓練指導員、各リーダー

主な議題：各ユニットからの報告、職員の指導、入居者の処遇、勤務について
検討議案の決定

●サービス担当者会議

開催時期：各ユニット月1回

出席者：施設長、相談員、介護支援専門員、看護師、機能訓練指導員、ユニット職員

主な議題：利用者様のケアプラン短期目標について

●各種委員会

開催時期：各委員会月1回

出席者：各委員会職員

議事内容：各委員会の年間計画、予定についての話し合い

●待機者管理・判定会議

開催時期：毎月7回

出席者：施設長、相談員、介護支援専門員、看護師

●厨房会議

開催時期：毎月最終月曜日

出席者：厨房職員

議事内容：食事に関するヒヤリハットの見直し、メニュー・食材についての意見交換、調理師会議の報告、その他確認事項

9. 外部研修参加の状況

月 日	内 容	職 種	人数
6 月 7 日	静岡県老人福祉施設協議会定例総会	施設長	1
6 月 12 日	静岡県老人福祉施設協議会接遇マナー研修	事務員	1
6 月 21 日	沼津市福祉施設連絡協議会 施設長会議	施設長	1
6 月 25 日	だしソムリエ協会主催 だし講習会・調理実習	栄養士・調理師	2
6 月 28 日	離職介護福祉士等届出制度に関する説明会	施設長	1
7 月 3 日	静岡県老人福祉施設協議会軽費委員会主催 相談員・介護職員研修会	介護員	1
7 月 27 日	静岡県看護の質向上促進研修 I	看護師	1
7 月 31 日	職場研修のつくり方講座	介護員	1
8 月 4 日	静岡県高齢者福祉研究大会	施設長・相談員・ 介護支援専門 員・介護員・調理 師・事務員	8
11 月 2 日	社会福祉施設を対象とした感染症・食中毒予防対策 講座	介護員	1
2 月 5 日	静岡県老人福祉施設協議会東部支部総会並びに施 設長・職員研修会	施設長	1
2 月 16 日	静岡県老人福祉施設協議会軽費委員会総会	施設長	1

10. フジ虎ノ門グループ内研修参加の状況

月 日	内 容	職 種	人数
4 月 19 日	主任・リーダー職員研修	リーダー	5
7 月 13 日	主任・リーダー職員研修	リーダー	4
10 月 24 日	主任・リーダー職員研修	リーダー	3
2 月 21 日	主任・リーダー職員研修	リーダー	5
2 月 22 日	介護保険主治医意見書研修会	施設長	1

11. 委員会事業報告

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
感染・衛生対策	・施設内感染予防の計画、立案。 ・職員の業務上必要な知識・技術の向上を図る。 ・過ごしやすい環境で健全な生活を送ることが出来るよう努める。	・月1回委員会開催 ・毎週日曜日冷蔵庫チェック ・ユニット内清掃チェック ・感染症、食中毒予防対策講座参加 ・各ユニット、地域交流室に加湿空気清浄機を設置 ・食中毒、手洗いの勉強会実施 ・利用者様、職員の健康診断・インフルエンザ予防接種実施 ・ノロウイルス、嘔吐物処理の勉強会実施 ・嘔吐物処理セット補充	・職員3名がインフルエンザに罹患したが、各職種の協力体制もあり、利用者様の罹患は0名だった。 ・来年度は災害時応急処置、感染対策の勉強会を取り入れていく。
リスクマネジメント	・利用者様が安全で安心して生活出来るよう努める。 ・スタッフがリスクに関して意識することで、事故を未然に回避していく。	・月1回委員会開催 ・ヒヤリハット、アクシデントを集計し、報告一覧内容を各ユニットに配布する。 ・毎月リスクに関する月間目標を立て、職員の意識向上を図る。 ・緊急マニュアルの見直し ・ヒヤリハットの書式見直し ・事故発生時に事故対策会議の開催、県や保険者への報告	・転倒に関しては同じ利用者様の報告が多かった。薬関係では誤薬があったため、各ユニットに配薬箱を使用するよう工夫した。 ・今年度は厨房関係のアクシデントが多く出てしまった。 ・今後、アクシデント・ヒヤリハット報告をいかに生かして事故防止に努めていくかが課題である。
業務改善・教育	・職員の業務上必要な知識・技術向上のため、勉強会を行う。 ・職員のスキルアップを目指し、外部研修会への参加を促す。 ・業務改善に積極的に取り組み、利用者様の生活の向上を図る。 ・利用者様の日常の様子を新聞にして伝える。	・月1回委員会、勉強会開催 4月 やまぼうし新聞発行 5月 就業規則について 6・7月 手洗い・食中毒 8・9月 身体拘束廃止について、やまぼうし新聞発行 10・11月 ノロ・インフルエンザ 12・1月 事故防止、ユニット発表会リハーサル - やまぼうし新聞発行 2月 ユニット発表会 3月 やまぼうし新聞発行	・勉強会を2ヵ月間同じ内容で行うことにより、職員の参加率をあげることが出来た。 ・外部研修会への参加が前年度よりも少なくなってしまったため、来年度は積極的に参加していくよう促す。 ・外部研修会への参加後、発表の場を設けていなかった。今後は他職員に還元することを目的として、外部研修会参加後は発表を行っていく。

委員会名	活動目的	活動内容	反省及び課題
防 災	「施設職員及び利用者様に対して防災意識を高め、防災訓練を実施し、生命の安全と施設の保全に努める」を目的として防災活動等に取り組む。	・月 1 回委員会開催 ・NTT 災害伝言ダイヤル訓練 定期訓練毎月 15 日実施 7 月 緊急連絡網訓練 9 月 避難誘導訓練、9 月 1 日 防災の日の昼食に非常食缶詰を 提供、試食 11 月 高砂・やまぼうし合同防災 訓練 1 月 消火器使用訓練 2 月 消火器・AED 設置場所用 紙作成	・非常階段用スロープは難点あり、他の方法や訓練方法を検討する。 ・避難誘導訓練、滞りなく利用者様を誘導出来た。来年度も行い、災害時に備えることとする。 ・BCP に関しての活動が少なかったため、来年度、より多く活動していくようにする。 ・NTT 災害伝言ダイヤル訓練は職員に周知され、参加率が向上した。 ・消火器使用訓練を行い、使用方法は学べた。災害時即座に消火器設置場所が分かるよう、設置場所の用紙を作成し、職員に把握してもらう。
行事・給食	・色々なレクリエーションや行事で利用者様に喜楽を感じて頂き、日々の生活の中にメリハリを提供する。 ・利用者様のストレス軽減の為、ユニット調理レクや食事内容の充実に努め、美味しい食事を提供出来るようにしていく。	・月 1 回委員会開催(9 月迄は月 2 回) 4 月開設記念 (特別メニュー+写真撮影) 8 月納涼祭、9 月敬老会 12 月クリスマス会 (ケーキバイキング) 1 月初詣、2 月豆まき 3 月ひな祭り、作品展参加 ・ボランティアの管理 (大正琴、民謡音楽、茶道、車椅子ダンス等) ・兜、クリスマスツリー、雛人形飾付け ・新しい試みとして昼食の宅配レクや外出レク(送迎のみ)、作品作りを実施。	・利用者様の要望も聞きながら行事内容を検討していく。 ・買い物以外の外出を実施できるようにする。(鑑賞や散策など)

社会福祉法人博友会指定地域密着型通所介護事業所・

社会福祉法人博友会指定居宅介護支援事業所 事業報告

1. 利用者の状況

平成 30 年 3 月現在

●地域密着型通所介護・介護予防通所介護（山中湖デイ）

介 護 度	支援 1	支援 2	1	2	3	4	5	合計	平均
山中地区	2	1	5	3	1	0	2	14	1.3
平野地区	0	0	7	4	3	1	2	31	1.2
長池地区	1	0	1	0	0	0	0	2	-0.5
旭日丘地区	0	1	0	0	2	0	0	3	1.6
合 計	3	2	13	7	6	1	4	36	0.9

●居宅介護支援（山中湖居宅）

介 護 度			1	2	3	4	5	合計	平均
登録人数			6	3	3	1	2	15	2.3

2. 利用者・家族との連携

日頃から送迎時等で家族との会話を積極的に行い、家族の意見を聞いたり、利用者の日々の様子を連絡帳等で情報を共有して、家族との距離を縮め、より親しみある施設の構築に努めた。

3. 地域との交流・施設開放の取り組み

地域住民との交流を図るため、地元中学生職場体験やボランティア等を積極的に受け入れている。近隣保育所や小中学校、地元住民に対して、広く慰問していただくよう呼びかけた。又、身障者家族の為にデイサービス営業時間外に山中湖平野温泉石割の湯すこやか風呂（身障者用家族風呂）として開放し利用していただいた。

月	行 事 内 容
4	4. 11. 20. 22. 27 日/ボランティア交流 宮下様（将棋） 6. 25 日/ボランティア交流 高村（音楽） 7 日/ボランティア交流 コール富士マリモ（コーラス） 18 日/ボランティア交流 琴照重（大正琴） 26 日/ボランティア交流 長田様（ネイル）
5	17 日/ボランティア交流 原様（将棋） 29 日/ボランティア交流 長田様（ネイル）

月	行 事 内 容
6	13 日/ボランティア交流 桜会（日本舞踊・フラダンス） 16 日/ボランティア交流 コール富士マリモ（コーラス） 1. 8. 12. 22. 29 日/ボランティア交流 宮下様（将棋） 19 日/ボランティア交流 手話サークル白鳥（手話）
7	7 日/平野保育所お泊り保育入浴協力 6. 13 日/ボランティア交流 原様（将棋） 10 日/ボランティア交流 手話サークル白鳥（手話） 20 日/ボランティア交流 長田様（将棋） 8. 29 日/ボランティア交流 ひまわりの会様（歌・三味線）
8	3 日/ボランティア交流 アマトーレ（ウクレレ） 5. 10. 17. 24 日/ボランティア交流 原様（将棋） 9. 15. 21 日/ボランティア交流 中学生田村様（傾聴） 10 日/ボランティア交流 長田様（ネイル） 21 日/平野保育所とのふれあい交流会（夏まつり）
9	8 日/ボランティア交流 コール富士マリモ（コーラス） 14 日/ボランティア交流 原様（将棋） 28 日/ボランティア交流 アマトーレ（ウクレレ） 29 日/ボランティア交流 桜会（日本舞踊・フラダンス）
10	21 日/ボランティア交流 まるびサロン（歌・傾聴） 24 日/ボランティア交流 ひまわりの会（歌・三味線） 27 日/ボランティア交流 長田様（ネイル） 職場体験 山中湖中 2 年生（2 名同行）
11	6 回/ボランティア交流 原様（将棋） 17 日/ボランティア交流 コール富士マリモ（コーラス） 30 日/ボランティア交流 ひまわりの会（歌・三味線）
12	5 日/ボランティア交流 リフォームすずらんの会（傾聴） 19 日/ボランティア交流 富士山自然学校（門松作り） 4 回/ボランティア交流 原様（将棋） 2 回/ボランティア交流 長田様（将棋） 18 日/ボランティア交流 長田様（ネイル） 21 日/ボランティア交流 アマトーレ（ウクレレ） 22 日/ボランティア交流 琴照重（大正琴）
1	3 回/ボランティア交流 原様（将棋） 19 日/ボランティア交流 山中婦人会舞踊部（日本舞踊）
2	7 回/ボランティア交流 原様（将棋） 1 回/ボランティア交流 長田様（将棋） 7 日/ボランティア交流 すみれの会（大正琴） 9 日/ボランティア交流 ひまわりの会（歌・三味線） 23 日/ボランティア交流 長田様（ネイル）
3	6 日/ボランティア交流 原様（将棋） 31 日/ボランティア交流 ひまわりの会（歌・三味線）

4. 情報公開の取り組み

玄関入り口に運営規程、重要事項説明書等の掲示を行っている。

5. 苦情解決の取り組み

苦情受付担当者、生活相談員、その他の関係職員と連携を取り、苦情受付・対応・記録・解決を迅速に行えるようにした。

6. 主な年間行事（ボランティア交流は地域との交流と重複するため除外）

月	行 事 内 容
4	1 日/積雪 10 cmの為デイサービス 1 時間遅れ営業 13 日/お花見（八代ふるさと公園）
5	16. 19 日/チューリップ散策（花の都公園） 23 日/おやつ作り（草もち）
6	15 日/第 1 回避難訓練（火災訓練）
7	7 日/平野保育所お泊り保育入浴協力
8	21 日/平野保育所とのふれあい交流会（夏まつり）
9	28 日/第 1 回運営推進会議 4 月～8 月事業活動報告
10	23 日/台風 21 号の為ダイサービス 3 時間遅れ営業 27 日/職場体験 山中湖中 2 年生（2 名同行）
11	15 日/第 2 回避難訓練（水害訓練） 6～10 日/デイサービス開放日 2～6 日/山中湖村文化祭 利用者作品出展
12	20. 23 日/クリスマス会 21～23 日/ゆず風呂
1	5～10 日/正月遊び（カルタ取り、すごろく） 5 日/書初め（習字） 12 日/だんごばら作り 22 日/大雪・着雪注意報の為ダイサービス 2 時間短縮営業 23 日/積雪 30 c m の為デイサービス 2 時間遅れ営業 24 日/路面状況悪化の為ダイサービス一部短縮営業
2	3 日/節分 豆まき 2 日/積雪 28 cm の為デイサービス臨時休業 22 日/石割の湯水道バルブ工事の為デイサービス臨時休業
3	8 日/第 2 回運営推進会議 9 月～2 月事業活動報告 21 日/積雪 36 cm の為ダイサービス 3 時間短縮営業 3 日/ひなまつり

7. 会議開催の状況

●全体会議

開催時期：毎月1回

出席者：なでしこ施設長、全職員

議事内容：事業計画、事業報告、事務連絡、グループ内連絡事項確認

●ケース検討会

開催時期：毎月1回

出席者：デイ管理者、生活相談員、看護師、介護職員、居宅管理者、介護支援専門員

議事内容：ケースカンファレンス、業務見直し、行事計画

●運営推進会議

出席者：山中湖村いきいき健康課介護保険担当、地域包括支援センター課長補佐・保健師、民生委員、ご家族、第三者委員、なでしこ施設長、デイ管理者、生活相談員、居宅管理者

開催日	内 容	人数
9月28日	H29年4月～8月事業活動報告について	10
3月8日	H29年9月～H30年2月事業活動報告について	11

8. 外部研修参加の状況

月 日	内 容	職 種	人数
6月14日	第1回富士北麓地域介護支援専門員研修会	居宅管理者・	1
6月19日	山梨県介護支援専門員協会第1回研修会	居宅管理者 介護支援専門員	2
6月22日	第2回生活支援体制整備協議体会議	居宅管理者	1
6月23日	介護サービス事業者集団指導	居宅管理者	1
6月23日	介護サービス事業者集団指導	デイ管理者	1
8月2日	給食施設従事者研修会	調理員	1
8月30日	第2回富士北麓地域介護支援専門員研修会	介護支援専門員	1
10月6日	介護サービス事業者集団指導	デイ管理者	1
10月11日	第3回富士北麓地域介護支援専門員研修会	介護支援専門員	1
10月12日	山中湖村見守りネットワーク事業説明会	デイ管理者 介護支援専門員	2
10月17日	第4回生活支援体制整備協議体会議	居宅管理者	1
10月20日	介護給付費適正化事業研修会	居宅管理者	1
11月29日	第7回地域支部連携研究会(分科会事例発表)	居宅管理者	1
12月6日	社会福祉施設メンタルヘルス研修	生活相談員	1

月 日	内 容	職 種	人数
12 月 19 日	第 5 回生活支援体制整備協議体会議	居宅管理者	1
1 月 17 日	平成 29 年度介護者教室(アロマセラピー)	看護職員	1
2 月 13 日	第 6 回生活支援体制整備協議体会議	居宅管理者	1
2 月 14 日	第5回富士北麓地域介護支援専門員研修会	居宅管理者 介護支援専門員	2
2 月 27 日	山中湖村在宅医療介護連携推進事業打合せ	居宅管理者	1

9. 内部研修参加の状況

月 日	内 容	職 種	人数
4 月 19 日	虎ノ門グループ リーダー・主任教育①	デイ管理者	1
6 月 12 日	虎ノ門グループ職員教育	デイ・居宅職員	5
6 月 19 日	虎ノ門グループ職員教育	デイ・居宅職員	3
7 月 13 日	虎ノ門グループ リーダー・主任教育②	デイ管理者	1
10 月 24 日	虎ノ門グループ リーダー・主任教育③	デイ管理者	1
2 月 21 日	虎ノ門グループ リーダー・主任教育④	デイ管理者	1

10. 勉強会参加の状況

月 日	内 容	職 種	人数
6 月 8 日	熱中症について(デイ)	デイ管理者、 生活相談員、 介護員、看護師 調理員、居宅管理者	8
6 月 27 日	AED 講習会(デイ)	デイ管理者 生活相談員 介護員、看護師	6
11 月 7 日	歯とお口の健康について(デイ)	デイ管理者 生活相談員 介護員、看護師 居宅管理者	8
3 月 15 日	認知症ケアの基礎について(デイ) アロマセラピーについて(デイ)	デイ管理者 生活相談員 介護員、看護師 調理員	8

11. 委員会事業報告

山中湖デイでは2年目となり委員会を設置した。毎月1回全体会議・各委員会を開催し、職員全員で運営の充実を図った。

	活動目的	活動内容	反省及び課題
行 事 計 画	博友会の理念のもと“長生きしてよかった”のお手伝いとして利用者様がより良い生活を送れるよう季節にあった行事・風習を生活に取り入れて、ストレス解消とリフレッシュを図っていただく。	4 月 お花見ドライブ 5 月 チューリップ散策 6 月 おやつ作り 7 月 KABA バス乗車中止 8 月 平野保育所とのふれあい交流会(夏まつり) 11月 紅葉狩り 文化祭作品出展 12月 ゆず湯・クリスマス会 門松作り 1月 正月遊び・書初め 2月 豆まき 3月 ひな祭り	・4 月の桜のお花見は開花が早く計画どおりにいかなかった。 ・今年度は委員会として担当者をきちんと決めて責任を持って行うことができた。 ・7月 KABA バス乗車は参加料が高く参加者少なく中止した。 ・8 月 夏まつりは利用者も園児も楽しい一日を過ごされていた。 ・12 月クリスマス会もたくさんのボランティアが来所して下さりにぎやかに行えた。 ・“長生きしてよかった”のお手伝いとして利用者様がより良い生活を送れるよう今後もいろいろ企画していく。
衛 生 管 理	利用者様の安全安心を確保するための感染予防計画の作成と、職員への教育・指導を行い感染の予防・防止に努める。	・感染予防の啓発活動や感染予防の実践活動を行った。 ・職員の健康診断実施 ・うがい手洗いの実施 ・清掃方法、吐物処理、食器類の対処について実践学習 ・季節性感染症の勉強会実施 毎日 調理施設・調理器具及び使用水・調理等における点検 毎日 レジオネラ症防止対策自主点検 随時 ろ過装置・薬注装置点検 年2回 水質検査(レジオネラ属菌) 年2回 害虫駆除・グリストラップ清掃 年1回 風呂循環配管薬品洗浄	・感染症が拡大することがなかった。感染症に対する知識を職員へ周知徹底していく。 ・うがい、手洗いの意識を高めるため、声掛けをたえず行っていく。 ・熱中症について勉強会を行った。 ・清掃方法について職員みんなで協議し衛生管理に努めた。 ・調理室等の衛生管理には特に日々注意し点検を行った。 ・レジオネラ症防止対策に取り組み水質保持を心がける。 ・職員の健康維持にもみんなで取り組んでいく。

	活動目的	活動内容	反省及び課題
事 故 対 策	利用者様一人ひとりの生活歴」を重視し、穏やかに安心して生活出来る様、質の高い介護を確立する。	・ヒヤリはっとの集計、事故対策会議での対策検討、事故防止の呼びかけ。事故1件 ・デイサービスの荒天時(台風や大雪等)の営業及び送迎時の事故防止を目的にリスク管理について村と協議しました。 ・ヒヤリはっと件数 4月1件 5月6件 6月6件 7月5件 8月5件 9月4件 10月3件 11月2件 12月8件 1月4件 2月3件 3月3件 総数 50件 ・苦情件数 1件 ・相談件数 3件 ・事故件数 7件	・ヒヤリはっとについては十分理解されているが、事故防止の対策とスピーチロックについても積極的に今後も取り組んでいく。 ・事故報告書の提出が遅れてしまう場合があったので注意する。 ・甲府地方気象台が発令する警報・注意報に基づき、デイサービスの荒天時の営業及び送迎時の事故防止について、その都度、村担当課長とデイ管理者および施設長が協議し決定した。
防 災	地震・火災等にスムーズな対応ができるように職員に継続的に教育を行っていく。	毎日 自主点検 随時 火気使用設備管理点検 4月 緊急時持出ファイル作成 6/15 第1回避難訓練(火災) 防災備蓄品整備 6/27 消防用設備等・特殊消防用設備等自主点検(石割の湯合同) 11/2 第2回避難訓練(水害) (石割の湯合同開催) 通報訓練、誘導訓練を行った。 12/14 消防用設備等・特殊消防用設備等自主点検(石割の湯合同)	・防火管理者を中心に委員会として日々自主点検を行った。 ・避難訓練は利用者様も参加して実際に近い形で訓練ができた。 ・隣接する石割の湯(山中湖観光振興公社)職員と合同訓練ができた。 ・水害・土砂災害等の避難確保計画(非常災害対策計画)の避難訓練を行った。
施 設 等 維 持 管 理	施設・整備管理の専属営繕職員が不在ではあるが、日常点検・定期点検を行い施設の良好な状態を維持できるように努める。	毎日 車輦始動自主点検 毎日 浴室リフター自主点検 随時 車輦整備・清掃点検 随時 施設環境美化 随時 施設修繕点検・備品管理点検 12/22 浴室リフター点検	・山中湖村借用福祉車輦4台の日常点検及び定期点検を行った。 ・送迎時の車輦運転について職員一同注意するように周知した。 ・施設修繕については、山中湖村で予算計画に基づき修繕して頂いた。 ・浴室リフターの故障時について村と協議し来年度以降検討していく。

菜の花こども園 事業報告

1. 利用状況

入所児童数：定員 90 名

月	乳児	1・2歳児	3歳児	4歳児以上	合計
4	4	28	15	20	67
5	4	28	16	20	68
6	5	28	16	20	69
7	7	28	16	20	71
8	9	28	16	20	73
9	9	28	16	20	73
10	9	28	15	20	72
11	9	28	15	21	73
12	9	28	15	21	73
1	10	28	15	23	76
2	10	27	15	23	75
3	10	27	15	23	75
合計	95	334	185	251	865

業 名	延べ利用人数
一時預かり保育	977
延長保育	445
休日保育	267
病後児保育	142

2. 主な年間行事

月	内 容
4	3日 入園式 11日 じゃがいも植え 14日 お楽しみ会
5	19日 さつま芋の苗さし 17日 春の親子遠足（ぐりんぱ）
6	3日 保護者総会 21日 保育参観 23日 花火教室
7	3日 プール開き 7日 七夕の集い 22日 菜の花まつり
8	26日 足柄地区体育大会参加
9	1日 総合防災訓練 21日 菜の花の丘敬老会参加 25日 運動会
10	7日 運動会 11日 秋の遠足 17日 さつま芋掘り 30日 ハロウィン
11	3日・4日地区産業文化祭
12	2日 発表会 8日 交通教室 19日 観劇（劇団ぴよぴよ）
1	9日 おめでとうの集い
2	2日 節分の会 7日 保育参観
3	2日 雛祭りの集い 14日 お別れ遠足 24日 卒園式

3. 会議開催の状況

●代表者会議

毎月3回、適宜必要時

出席者：園長、主任保育士、各クラス代表保育士

開催日	主 な 議 題
4月6日	・駐車場について ・夏祭りについて ・幼保の会、公開保育等について
4月13日	・不法侵入対策について ・確認、検討
4月20日	・アレルギーについて ・各クラスから報告、連絡
5月9日	・行事確認 ・遠足の詳細について
5月17日	・総会、奉仕作業について ・各クラスからの連絡、確認
6月7日	・菜の花まつりについて
6月14日	・菜の花まつり詳細、確認、打ち合わせ
6月28日	・施設の視察 ・菜の花まつりについて ・地域行事についての連絡
8月1日	・保護者会報告 ・意見箱の内容について確認、検討 ・地域建設事業に伴う確認
9月5日	・園内健康管理について ・菜の花の丘敬老会について ・小山高生来園について ・運動会、秋の遠足についての検討 ・敬老の日手紙
1月5日	・園舎周辺の工事について連絡 ・30年度の行事について確認、報告 ・お別れ遠足、卒園、修了写真についての確認 ・園児の服装について確認
2月26日	・卒園式について ・お別れ遠足について ・お別れ会について ・理事会報告
3月1日	・卒園記念品について・人事についての報告・写真配布の日にかについて

●職員全体会議

毎月1回

出席者：全職員

開催日	主 な 議 題
4月27日	・行事予定、内容、連絡 ・春の遠足について ・各クラスの報告
5月25日	・不審者対応確認、打ち合わせ
6月21日	・人事からの報告 ・各クラスより報告、連絡、確認 ・花火教室について ・菜の花まつりについて
7月19日	・栄養課より報告、連絡 ・各クラスより報告、連絡等 ・感染症対応マニュアルについて
8月22日	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・防災訓練について
9月19日	・行事の確認 ・栄養課より連絡事項 ・各クラスより報告、連絡、確認 ・来年度の新規申し込みについての連絡
10月17日	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・栄養課、看護師より連絡事項 ・支援センターより園内研修のお誘い ・芝生の管理について報告、連絡
11月21日	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・栄養課、看護師より連絡事項 ・M&K コンサートについて
12月19日	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・栄養課、看護師より連絡事項

	・監査について ・教育委員会より「リトミックについて」
1 月 16 日	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・栄養課、看護師より連絡事項 ・インフル対応について ・保育参観、入園説明会について報告、確認
2 月 20 日	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・栄養課、看護師より連絡事項 ・家庭との連携について ・小山町支援センター開設について報告 ・施設長会議の報告
3 月 13 日	・行事の確認 ・各クラスより報告、連絡 ・栄養課、看護師より連絡事項 ・統括事務長より新年度の新任職員について

4. 外部研修参加の状況

外部研修内容については全体会議等にて報告を行った。

月 日	内 容	職 種	人数
5/13	小山町幼保の会総会 講演 幼児教育の現状とこれから	保育士	5
5/23	静岡県保育士会総会 講演 保育所保育指針の改定を受けた保育の新たな課題	園長	1
5/27	静岡県保育士会東部 睦会総会 講演 新朗読と映像「注文の多い料理店」	園長	1
6/ 8	やまなみ保育士会総会	園長 保育士	2
7/ 6	運動会で使えるリズム	保育士	2
7/27	小山町教育講演会 不登校の要因と特別支援教育	保育士	1
7/27	第二回小山町特別支援教育研修会 発達検査から子どもへの支援を考える	保育士	1
7/28	人権教育・啓発指導法研修会	保育士	1
7/28	はごろも「夢」講演会 ～主体的対話的で深い学びのある授業づくりについて～	保育士	1
8/ 1	講演会「主体的・対話的で深い学びの実現に向けて」	保育士	1
8/ 3, 4	全国認定こども園ステップアップ研修会Ⅰ	保育士	1
8/30, 31	第 38 回中堅保育者研修会	保育士	1
9/ 1	小山町幼保の会講演会 幼児期に育みたい資質・能力とは	保育士	2
9/29	保育士・保育教諭研修会「気になる子のいる保育」	保育士	1
10/13	感染症対策研修会	看護師	2
10/21	保育の日研修会	保育士	2
10/26	衛生・栄養管理研修会 「給食施設の食中毒対策」	栄養士	1
11/ 4	アレルギー研修 アレルギー大学 in 静岡	栄養士	1
11/14	駿東田方地域リハビリセンター強化推進事業研修会 発達障がいについて こころの診療科	保育士	2
11/27	職員教育研修	職員 9 名	
12/12	保健所研修 (株)大塚製薬工場 os-1 事業部営業部	栄養士	1
12/ 6, 7	平成 29 年度甲種防火管理講習	保育士	1

月 日	内 容	職 種	人数
1/23	リーダーセミナー（保護者支援） ～リーダーに求められる‘保護者に寄り添う支援’とは	保育士	1
1/30	平成 29 年度保育所職員研修会 新指針を理解する	保育士	1
2/ 9	食育と親子のコミュニケーション	保育士	1
2/15	平成 29 年度第 2 回市町幼児教育担当者連絡会	保育士	1
2/22, 23	平成 29 年度新規採用予定職員研修会	保育士	1
2/28	キャリアアップセミナー テーマ 1・・・障がい児の発達と援助 テーマ 2・・・保育所における食事の提供ガイドライン	保育士	1

5. 委員会事業報告

	活動目的	活動内容	反省及び課題
教 育	常に新しい知識・技能を吸収し、専門性の高い保育を目指す。 研修会を通して職員間の連携と情報の共有を図る。	随時 白雪教育委員会主催研修 5 月 研修、内容決定（リトミック・絵本） 6・1 月 全体研修 3 月 1 年間の反省、来年度の計画	・リトミックと絵本についての研修、取り組みを行った。リトミックでは、時間が十分取れずに参加できる職員が少なかったため、来年度はもっと参加できるよう計画していこうと感じた。絵本については全クラス、年齢に合った絵本の反応が聞けて良かった。
保 健 衛 生	児童および職員の健康保持・増進のために、施設内外の環境衛生管理を行う。	毎月 月末に各救急箱の回収・点検・補充等の管理・おたより配布、緊急処理セットの確認・補充、毎月 2 回消毒液の管理 随時 掲示板にて情報提供 4 月 アンケート配布、未満児クラスへ予防接種表配布、病気・アレルギー児童対応リスト配布、内科健診 5 月 手洗い指導・歯科健診、嘔吐・下痢についての勉強会 6 月 歯磨き指導、冷暖房目安表示、AED 講習 7 月 熱中症対策 8・10 月 児童への保健指導 2 月 児童への保健指導、インフルエンザ注意喚起の掲示 3 月 幼稚園組の内科健診、1 年間の反省、来年度の計画	・救急箱の補充や管理、散歩用救急セットの用意、嘔吐下痢についてまとめた物を職員に配布するなど、看護師に頼る部分が多かったように思う。 ・保育士は各クラスでスタンプを使用した手洗い指導をしたり、熱中症・排泄・手洗いうがいなど、指導に合わせた絵本や紙芝居を用意したりして子ども達に健康について伝えていくことができた。

	活動目的	活動内容	反省及び課題
環 境	人・物・場などの環境が相互に関連し合い、子どもの活動が豊かになるよう計画的に構成する。 保育環境の整備・向上とともに、施設内外の設備・遊具等の管理をする。	保育室・園外・共同スペースの環境点検 ヒヤリ・ハットシートの管理 教材の点検・補充・整頓、防災対応についての会議	・夏の時期、ホールの室温を記録に残し、子ども達の午睡時の熱中症対策を考えていけるよう行ったり、外用玩具入れの提示をしたり活動した。教材用品の確認等を委員会のメンバーで行っていくと良かったと思った。
食 育	(児童)食物を育てる楽しさを味わう。楽しく食事をする。 食材に興味・関心をもつ。身近な食材にふれる。	年間 食育ひろば掲示、クッキング保育、年長親子レッツ5キッチン 4月 ジャがいも植え、さといも植え 5月 さつまいも苗さし 6月 野菜の苗植え 7月 ジャがいも収穫 8月 夏野菜収穫 9月 さといも収穫 10月 レッツ5キッチン 11月 さつまいも収穫、焼き芋 12月 もちつき 2月 レストランごっこ	・主な活動は、年間の予定通りでできなかった。 ・畑(野菜作り)は、園長先生、以上児クラスの先生に任せきりになってしまったが、作る流れやいつ行かうか等、間に入ってできたので様子が分かり良かった。 ・給食の先生達が献立に合わせ食べ物の役割を知らせてくれた為、子ども達が食べ物に対して興味が持てるようになったと思う。 ・未満児は食育としての活動時間がなかなかとれなかったが、各担任が協力して動いた為、目の前で食材を切ってみせて食材に触れられる機会を作ることができ良かった。
広報・写真	園内の壁面装飾により、園児や保護者が季節を感じると共に、会話を生みコミュニケーションをとり、楽しい環境ですごしてもらおう。 園での生活風景を写真で記録し、保護者へ様子を伝え成長を感じてもらおう。 園のHPを活用し、行事や子育て支援活動等について発信し、地域に知ってもらおう。	毎月 画像データ管理、印刷関係備品の管理、HPの更新 年間 壁面装飾、掲示物管理 4月 画像データ管理方法の確認 8月 足柄地区運動会参加 11月 足柄地区文化祭作品展示 2月 卒園式シアター製作、生涯学習フェスティバル参加	・集金袋が足りず、集金日を2週目月曜日へ変更 ・HPのイベントアルバムを楽しむにしている家庭が多くなった。 ・季節感のある壁面に子ども達も嬉しそうだった。

以上